

岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程

学生の確保の見通し等を記載した書類

目 次

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

| | |
|-------------------------------|------|
| 学生の確保の見通し | P. 2 |
| ア) 定員充足の見込み | P. 2 |
| イ) 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要 | P. 7 |
| ウ) 学生納付金の設定の考え方 | P. 9 |
| | |
| 学生確保に向けた具体的な取組状況 | P.11 |

(2) 人材需要の動向等社会の要請

| | |
|---|------|
| 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(概要) | P.13 |
| | |
| 上記 が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠 | P.13 |

(3) 添付資料

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

学生の確保の見通し

ア) 定員充足の見込み

1) 看護系大学院の設置状況

1. 全国の看護系大学院の開設状況

高齢化社会の進展、医療・福祉の複雑化・高度化とともに、看護系大学院への社会的要請が増している(資料1)。看護系大学院は、大学院における看護学の教育研究と高度な知識と技術を看護師の養成の社会的ニーズの高まりを受け、また看護の教育研究をさらに発展させる社会的期待を担っている。看護系大学については、平成元年に12大学であった看護系大学数は、平成30年には280大学、入学定員23,840人まで増加し、看護職養成人数の約33%を看護系大学が担うようになっている(出典「日本看護関係出版会 平成30年看護関係統計資料集」)。

看護系大学の増加と高度な看護教育と看護研究を行う看護系大学院への社会的要請に応える形で、看護系大学院の設置も増加している。具体的には、平成30年4月現在で、看護系大学院の修士課程は、全国では175大学院182課程(入学定員2,682人)が開設されている。なお、上記の大学院数、入学定員数には、国立大学を中心とした医学系研究科保健学専攻等の、看護学研究科以外の課程も多く含まれている。私立大学の看護系大学院(修士課程のみ)に限ると、88課程(入学定員1,122人)(平成30年4月現在)となっており、私立大学の看護系大学院は、ようやく整備が進み始めた状況となっている(出典：日本看護系大学協議会「国公立看護系大学等の状況(平成30年4月1日現在)」)。これらの看護系大学院の増加は、高度な看護職者を要請する社会的ニーズとともに、看護系大学院への志願・入学ニーズの高まりをうけた動きであり、本学が開設を予定する大学院看護学研究科看護学専攻修士課程も、その社会的要請と志願・入学ニーズに応えるものである。

(資料1「看護系大学・大学院数と入学定員の推移」)

2. 岐阜県及び中部地区の看護系大学院の状況

岐阜県及び中部地区の看護系大学院(修士課程または博士前期課程)の配置状況(平成30年5月現在)は、以下のようになっている(資料4)。中部地区3県では、合計で15大学院(国立3校、公立4校、私立8校)が開設されており、合計の入学定員は210名である。岐阜県では、3大学院(国立1校、公立1校、私立1校)が開設されており、その合計の入学定員は29人である。中部地区の看護系大学院は、愛知県に偏っており、私立大学に限れば、岐阜県では1校(岐阜医療科学大学大学院 入学定員9人)のみが開設されている状況である。岐阜県には本学も含めて8校の看護系大学学部が開設されている(平成31年度現在)。本研究科は、岐阜県における4校目の看護系大学院としての開設を予定しているが、大学院の開設を通じて、岐阜県における看護系大学院への志願ニーズに応え、高度な知識と能力をもった看護職者の養成を通じて、地域の医療保健に貢献していく。

(資料4「中部地区の看護系大学院(修士課程・博士前期課程)の充足状況」)

3. 大学院における保健師コースの開設状況

本研究科は、保健師コース（コース入学定員 5 人）において保健師の養成を行うが、大学院における保健師の養成は、平成 23 年度から開始された比較的新しい教育課程であり、養成を行う大学院は徐々に増加してきている。看護系大学や専門学校等で保健師資格を取得しなかった看護職が、大学院における高度な看護の学び、看護研究、修士学位の取得とともに保健師資格を取得できる制度は、一定数の志願を集める教育課程であると考えている。

保健師資格が取得できる大学院の開設状況は、以下のようになっている（資料 2）。全国では、平成 30 年度現在、13 大学院（国立 5 校、公立 3 校、私立 5 校）が開設されており、入学定員の合計は 43 人（最大定員は 109 人）となっている（出典：「国公立私立看護系大学等の状況」）。これら 13 大学院は全て、中部地区以外の地域での開設であり、岐阜県を含む中部地区においては国公立大学院のいずれも開設されていない状況となっている。

本研究科の保健師コースは、保健師資格を持たない現職看護師、岐阜保健短期大学の卒業生（平成 30 年度卒業までで 658 人）、保健師課程のない岐阜保健大学看護学部の卒業生（令和 5 年度に第 1 期生が卒業予定）を主な志願者・入学者として想定している。

看護研究、修士学位の取得と保健師の資格取得を同時に行う大学院での保健師養成は、学生のメリットも大きく、一定のニーズがあると考えられるため、本研究科は、中部地区唯一の保健師養成を行う研究科の優位点を活用し、学生確保につなげる予定である。

（資料 2 「保健師学校（大学院）一覧」）

4. 大学院における助産師コースの開設状況

本研究科は、助産師コース（コース入学定員 4 人）において助産師の養成を行うが、大学院における助産師の養成は、平成 16 年度から徐々に増加してきている。助産師の養成は、大学院、大学の専攻科・別科、大学の本課程、短期大学の専攻科、専修学校で実施されているが、大学院での養成は中でも 2 割程度の一定の割合を占めるようになっている。看護系大学や専門学校等で助産師資格を取得しなかった看護職が、大学院における高度な看護の学び、看護研究、修士学位の取得とともに助産師資格を取得できる制度は、一定数の志願を集める教育課程であると考えている。

助産師資格が取得できる大学院の開設状況は、以下のようになっている（資料 3）。平成 30 年度現在、全国では 39 大学院（国立 15 校、公立 8 校、私立 16 校）（専門職大学院 1 校を含む）が開設されており、入学定員の合計は 347 人（最大定員は 362 人）となっている。中部地区では、国立大学院が 0 校、公立大学院が 2 校（入学定員 19 人）、私立大学院は 0 校という開設状況となっている。公立大学院（愛知県立大学大学院、名古屋市立大学大学院）はともに愛知県の開設となっており、国公立を通じて、岐阜県では、助産師を養成する大学院は開設されていない。

本研究科の助産師コースは、助産師資格を持たない現職看護師、岐阜保健短期大学の卒業生（平成 30 年度卒業までで 658 人）、助産師課程のない岐阜保健大学看護学部の卒業生（令和 5 年度に第 1 期生が卒業予定）を主な志願者・入学者として想定している。看護研究、修士学位の取得と助産師の資格取得を同時に行う大学院での助産師養成は、学生のメリットも大きく、

一定のニーズがあると考えられるため、本研究科は、岐阜県唯一、私立大学院としては中部地区唯一の助産師養成を行う研究科の優位点を活用し、学生確保につなげる予定である。

(資料3「助産師学校(大学院)一覧」)

5. 岐阜県の大学院の充足状況

岐阜県における看護系大学院(修士課程または博士前期課程)3校の充足状況(平成31年4月現在)は以下の通りである(資料4)。岐阜大学大学院(医学系研究科看護学専攻)は、1.06(収容定員16人に対し在学学生17人)、岐阜県立看護大学大学院が0.86(収容定員36人に対し在学学生31人)、岐阜医療科学大学大学院が0.72(収容定員18人に対し在学学生13人)となっている。3大学院中2校が充足率1.0未満となっているが、3大学院全体で61人の在学者となっており、看護系大学院への旺盛な志願者ニーズがあることも示されている。本研究科の入学定員は合計13人であるが、各コースの入学定員は、研究コースが4人、保健師コースが5人、助産師コースが4人と少数であり、またそれぞれのコースは志願者層が異なるため、各コースにおいて定員を充足できると考えている。

(資料4「中部地区の看護系大学院(修士課程・博士前期課程)の充足状況」)

6. 本研究科への入学意思についてのアンケート調査結果(入学意向調査)

本研究科の学生確保の見通しを測定するために、「入学意向アンケート調査」を実施した(資料5)。アンケートは 現職看護師と 岐阜保健大学短期大学部の卒業生を対象として実施した。アンケートは、 の合計2,658人に配布し、1,091人から回答を得た(回収率41.0%)。このアンケート調査において、本研究科への入学対象者(看護師資格保持者)91人(8.5%)から「受験したい」という結果が得られ、また受験者のうち44人(回答者全体の4.0%)から「合格した場合、入学したい」との回答が得られた。また、「受験したい」と回答した91人について、それぞれが専攻したいコースは、研究コース(広域看護学分野)が35人(38.5%)、研究コース(実践看護学分野)が17人(18.7%)、保健師コースが15人(16.5%)、助産師コースが11人(12.1%)となっており、本研究科の3つのコースについて、それぞれ一定数の専攻希望者が示された。

本調査の結果、本研究科は地域の現職看護師から一定数の入学意向を得ていることが示されており、開設後の十分な志願者・入学者の確保と定員充足の見込みが示されている。

(資料5「入学意向アンケート調査報告書」)

7. 岐阜保健短期大学看護学科の卒業生の大学院志願ニーズ

本学園では、平成19年度より岐阜保健短期大学(現岐阜保健大学短期大学部、平成31年4月より岐阜保健大学看護学部)において看護師の養成を行っており、平成30年度までに658人の卒業生を輩出しており、多くが岐阜県を中心とした中部地区の医療機関に勤務している。これまでも、岐阜保健大学短期大学部の卒業生の一部からは、大学院への入学希望や大学院の開設の要望が伝えられていた。上記に示した「入学意向アンケート調査」では、回答者1,091人のうち97人(8.9%)が岐阜保健短期大学の卒業生であるが、アンケートにおいて「本研究

科を受験したい」と回答した 91 人のうち、18 人（19.8%）が、本短期大学の卒業生で占められており、卒業生の回答者 97 人に対する割合は 18.6%である。岐阜保健短期大学の卒業生の一定割合は、本研究科への志願・入学意向を持っていることが示されている。

なお、本研究科では、4 年制大学の卒業生以外（短期大学、専門学校等）については、原則として看護師としての実務経験が 5 年以上があることを条件として、本研究科への入学資格の審査判定を行い、資格があると判定された者は本研究科への志願を可能とする予定である。以上により、実務経験年数を満たした岐阜保健短期大学の卒業生は、本研究科への志願・入学の可能性は開かれていると考えている。

8. 定員未充足の学科の原因分析と対応

既設の岐阜保健短期大学短期大学部においては、リハビリテーション学科（理学療法学専攻、作業療法学専攻）において定員充足率が 0.59 倍（平成 31 年度現在）と 0.7 倍を下回っており、定員未充足の状態にあり、その原因分析と今後の取り組みについて、以下に記す。

（リハビリテーション学科の定員充足率の推移）

同学科の理学療法学専攻は平成 21 年度に開設（開設時の入学定員 80 名）、作業療法学専攻は平成 22 年度に開設（開設時の入学定員 40 名）されたが、岐阜保健短期大学の学生募集体制の脆弱さ、入試広報業務の未熟さ等の原因により、入学定員が未充足の状況が続いたため、平成 28 年度より理学療法学専攻の定員を 80 名から 60 名に、作業療法学専攻の定員を 40 名から 30 名に減員した。定員減を行ってからの入学定員充足率は、理学療法学専攻が、0.70（平成 28 年度） 0.55 0.33 0.83（平成 31 年度）、作業療法学専攻が 0.40（平成 28 年度） 0.70 0.50 0.77（平成 31 年度）で推移している。平成 31 年度に岐阜保健短期大学を開設し、看護学部を設置することに伴い、入試広報・学生募集担当部署を増強したことで、平成 31 年度からは、募集状況を大幅に回復することに成功した。令和 2 年度入試においても、理学療法学専攻については入学定員充足率を 1.0 倍以上、作業療法学専攻についても前年度（0.77 倍）以上となる見込みであり、リハビリテーション学科としては、入学定員 90 名を充足できる見込みとなっている。

（入学定員未充足の原因分析）

リハビリテーション学科の入学定員未充足については、多くの原因が複合的に積み重なって継続していると考えられるため、本学園では、一つ一つの原因を分析し、問題解消のための対策を実施している。理由と考えられるのは以下である。

理由 岐阜保健短期大学時代の学生募集体制の脆弱さ

旧岐阜保健短期大学は事務組織の規模が小さく、教務と学生事務に人員を集中していたため、特に学生募集と広報関係には、十分な人員を配置してこなかった。これまでの入試広報の体制は、広報部長 1 名及び広報担当者 1 名の 2 名体制で、学生募集と広報の全ての業務を行っており、人員不足が否めなかった。また大手の広告代理店や教育情報企業との契約もなく、独力で

の学生募集活動、広報活動を行っていたため、予算や人員が巨大な競合の4年制大学等に募集活動で劣る点が多くあった。平成31年の岐阜保健大学の開設以降は、入試広報担当部署を大幅に強化し、人員と予算の増加も行うことで、平成31年度からの募集状況の回復と好転に成功している。

理由 短期大学であることのデメリット

岐阜保健大学短期大学部リハビリテーション学科の競合校は、同じ分野の3年制の短期大学、4年制大学、専門学校の課程であるが、ともに学校数としては4年制大学と専門学校が多く、学校種が短期大学であることで、高校生の認知度や志望度が低くなることが多く見受けられ、結果として短期大学である岐阜保健短期大学が選ばれないというケースがこれまで多くあった。また、広く社会一般において、短期大学への志願、入学を敬遠するという傾向が年々増しているのも不利に作用した。今回の岐阜保健大学リハビリテーション学部の開設により、短期大学部は学生募集を停止するため、この要因は全て払拭される予定である。

理由 国家試験合格率実績からの志願者と入学者の低迷

理学療法学や作業療法学のような医療専門職養成課程において、志願者が学校を選ぶ際に、最も重要視するものの一つは、国家試験の合格率である。岐阜保健大学短期大学部理学療法学専攻は平成23年度から、作業療法学専攻は平成24年度から国家試験を受験しているが、その合格率は優良な結果とはなっておらず、この点が学生募集においても不利に影響したと考えている。そのような状況認識に立ち、岐阜保健大学短期大学部では、国家試験合格率を向上させるため、課外での国家試験対策指導の充実、教員による学生への個別の指導、模擬試験の受験支援、学内の自習室の利用推奨など、万全の対策を実施しており、国家試験合格率の向上に努めている。国家試験合格率の向上により、全学的な充足率の改善につなげる。

上記の原因分析とその解決策の検討を行った結果として、今回の岐阜保健大学リハビリテーション学部の開設（及びそれにとまなう岐阜保健大学短期大学部の学生募集の停止）の決定に至っている。リハビリテーション学部の開設による、全学的な教育研究の充実、入試広報体制の強化、既存学科の国家試験合格率の向上を着実に達成することで、本学園における定員未充足の問題を全て解決する所存である。

イ) 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

上記ア)でも触れたが、本研究科の学生の確保の見通しを測定するために、令和1年9月～12月に「入学意向アンケート調査」を実施した(資料5)。アンケートは 現職看護師と岐阜保健大学短期大学部の卒業生を対象として実施した。アンケートは、 の合計 2,658人に配布し、1,091人から回答を得た(回収率41.0%)。調査結果は以下の通りとなった。

このアンケート調査において、本研究科への入学対象者(看護師資格保持者)91人(8.5%)から「受験したい」という結果が得られ、また受験者のうち44人(回答者全体の4.0%)から「合格した場合、入学したい」との回答が得られた。

岐阜県の就業看護師数は16,950人(出典:厚生労働省「平成30年衛生行政報告例(就業医療関係者)の概況」)であり、本調査(回答者のうち岐阜県に居住する者は632人)における受験意向割合、入学意向を割合を勘案すると、本研究科の入学定員13人を十分に充足できる潜在的な志願者、入学者が存在していると類推される。

また、「受験したい」と回答した91人の、専攻したいコースは、研究コース(広域看護学分野)が35人(38.5%)、研究コース(実践看護学分野)が17人(18.7%)、保健師コースが15人(16.5%)、助産師コースが11人(12.1%)となっており、本研究科の3つのコースについて、それぞれ一定数の専攻希望者が示されている。

本調査の結果、本研究科は地域の現職看護師から一定数の入学意向を得ていることが示されており、開設後の十分な志願者・入学者の確保と定員充足の見込みを示す結果を得たと言える。

【入学意向アンケート調査の概要】

| | |
|--------|--|
| 調査目的 | 岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・令和3年設置予定)の学生確保の見通しを測定することを目的とする。 |
| 調査時期 | 令和1年9月～12月 |
| 調査対象 | 中部地区の現職看護師 岐阜保健大学短期大学部の卒業生 |
| 調査方法 | 現職看護師については勤務先医療施設よりアンケートを依頼 卒業生にはアンケート用紙を郵送 、ともに郵送により回収した。 |
| 有効回答件数 | 1,091人 |
| 調査実施 | 岐阜保健大学 |

【入学意向アンケート調査の結果】（主要な設問のみ抜粋）

| 問3 あなたは岐阜保健短期大学(看護学科)の卒業生ですか。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|---------|-------|--------|
| | (1) | 卒業生である | 97 | 8.9% |
| | (2) | 卒業生ではない | 994 | 91.1% |
| | | 計 | 1,091 | 100.0% |

| 問4 あなたの現在の勤務先・所属先をお答えください。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|--|-----|---------------|-------|--------|
| | (1) | 病院・医療施設 | 964 | 88.4% |
| | (2) | 高齢者福祉施設・介護施設等 | 14 | 1.3% |
| | (3) | 訪問看護ステーション | 18 | 1.6% |
| | (4) | その他 | 95 | 8.7% |
| | | 計 | 1,091 | 100.0% |

| 問7 あなたの最終学歴をお答えください。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|----------------------------------|-----|-------------------|-------|--------|
| | (1) | 専門学校卒 | 700 | 64.2% |
| | (2) | 短期大学卒 | 172 | 15.8% |
| | (3) | 高等学校看護科卒(5年一貫制) | 19 | 1.7% |
| | (4) | 大学卒 | 180 | 16.5% |
| | (5) | 大学院修士課程在学中または修了以上 | 20 | 1.8% |
| | | 計 | 1,091 | 100.0% |

| 問8 あなたは岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)を受験したいと思いますか。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|--|-----|--------------|-----------|-------------|
| | (1) | 受験したい | 91 | 8.5% |
| | (2) | 受験しない | 978 | 91.3% |
| | | 無回答 | 2 | 0.2% |
| | | 計 | 1,071 | 100.0% |

| 問9 あなたは岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)を受験し、合格した場合、入学したいと思いますか。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|----------------------------------|-----------|--------------|
| | (1) | 合格した場合、入学したい | 44 | 48.4% |
| | (2) | 合格した場合、状況(併願校の結果や経済状況等)によって入学したい | 47 | 51.6% |
| | | 計 | 91 | 100.0% |

| 問10 あなたが岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)で専攻したいコースをお答えください。(第1希望のコース1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|---------------------------------|-----|--------|
| | (1) | 研究コース(広域看護学分野:災害看護・認知症看護・精神看護学) | 35 | 38.5% |
| | (2) | 研究コース(実践看護学分野:成人看護学・小児看護学) | 17 | 18.7% |
| | (3) | 保健師コース | 15 | 16.5% |
| | (4) | 助産師コース | 11 | 12.1% |
| | (5) | まだわからない・検討中 | 13 | 14.3% |
| | | 計 | 91 | 100.0% |

ウ) 学生納付金の設定の考え方

本研究科では、入学者の学費負担の軽減を最大限に考慮しつつ、充実した教育研究を可能とし、継続的かつ安定的な大学運営が可能となる学生納付金の水準について十分な精査を行った結果、以下のように設定した。学納金については、研究コース、保健師コース、助産師コースの3コースでそれぞれ異なった金額とした。初年度納入金はそれぞれ108.2万円(研究コース)、128.2万円(保健師コース)、148.2万円(助産師コース)である。その理由は、資格取得を目的とする保健師コース及び助産師コースは、修了要件の取得単位数が研究コースの約2倍となっていることと、臨地実習に必要な経費を学納金に包含したことによるものである。

| 岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程 | | | |
|--------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 学生納付金 | | | |
| | 研究コース | 保健師コース | 助産師コース |
| 入学金 | 282,000 円 | | |
| 授業料等 | 800,000 円 | 1,000,000 円 | 1,200,000 円 |
| 初年度納付金合計 | 1,082,000 円 | 1,282,000 円 | 1,482,000 円 |
| 2年目納付金 | 800,000 円 | 1,000,000 円 | 1,200,000 円 |
| 2年間納付金合計 | 1,882,000 円 | 2,282,000 円 | 2,682,000 円 |

1. 研究コースの学生納付金の設定

本学が競合すると予想される、中部地区(岐阜県・愛知県・三重県)の看護系大学院(修士課程または博士前期課程)の学納金(平成31年度入学者に適用)は(資料6-)の通りである。中部地区には合計15校(国公立)の看護系大学院(修士課程または博士前期課程)が開設されており、そのうち岐阜県には3校が設置されている。私立大学院に限ると、中部地区3県で合計8校、岐阜県は1校となっている。中部地区の私立大学院の平均学納金は、初年度納入金(平均)が1,056,250円、2年間合計(平均)が1,900,000円となっており、本学の学納金はちょうど平均よりもやや低い学納金水準の金額となっている。

2. 保健師コースの学生納付金の設定

本研究科の保健師コースは、大学院において保健師免許の取得を目指す課程であるが、このような大学院研究科は、全国で13大学院(国立5校、公立3校、私立5校)が開設されているが、中部地区では国公立大学院全てにおいて開設されていない(平成30年度現在)。それらの13大学院の学納金の一覧は(資料6-)に示す通りである。保健師資格を取得できる私立大学院5校の平均は、初年度納付金が1,321,200円、2年間の納付金合計が2,416,400円となっており、本研究科保健師コース(初年度納付金:1,282,000円、2年間合計:2,282,000円)は平均より低い学納金水準となっている。各種奨学金等の経済的支援も充実させる予定である。

3. 助産師コースの学生納付金の設定

本研究科の助産師コースは、大学院において助産師免許の取得を目指す課程であるが、このような大学院研究科は、全国 39 大学院（国立 15 校、公立 8 校、私立 16 校）が開設されている。中部地区（岐阜県・愛知県・三重県）では、2 校（国立 0 校、公立 2 校、私立 0 校）の開設に留まっている（平成 30 年度現在）。それらの 39 大学院の学納金の一覧は（資料 6 - ）に示す通りである。助産師資格を取得できる私立大学院 16 校（国際医療福祉大学大学院の 2 研究科は 1 校とカウント）の平均は、初年度納付金が 1,477,647 円、2 年間の納付金合計が 2,686,471 円となっており、本研究科助産師コース（初年度納付金：1,482,000 円、2 年間合計：2,682,000 円）はほぼ平均金額と同等水準となっている。また、各種奨学金等の経済的支援も充実させる予定である。

以上の比較分析から、本研究科の学納金は、教育研究活動の充実のために適切な水準であるとともに、学生募集において競争力のある設定であると考えている。

（資料 6 - 「中部地区の看護系大学院の学納金」）

（資料 6 - 「全国の看護系大学院（保健師課程）の学納金」）

（資料 6 - 「全国の看護系大学院（助産師課程）の学納金」）

学生確保に向けた具体的な取組状況

(1) 大学院看護学研究科看護学専攻修士課程の学生確保に向けた具体的な取組状況

本研究科の学生募集については、以下の具体的計画で実施する予定である。なお、本研究科の広報業務においては、各段階において、求められるルールを遵守しつつ、その広報活動を行う。認可を受けていない段階での活動については、設置構想の周知という趣旨での活動であり、学生募集に類する活動は一切行わず、その内容が「設置構想中または認可申請中につき、内容は全て予定であり変更があり得る」と大きく明記して実施する。

1. 岐阜保健大学短期大学部（旧岐阜保健短期大学）の卒業生への周知・広報

本学園では、平成19年度より岐阜保健短期大学（現岐阜保健大学看護学部）において看護師の養成を行っており、平成30年度までに658人の卒業生を輩出しており、多くが岐阜県を中心とした中部地区の医療機関に勤務している。卒業生及び岐阜保健大学短期大学部の在生学生に対して、本研究科の周知を、郵便広報物のDM等を通じて繰り返し実施する予定である。また、卒業生及び在生学生で本研究科に関心をもつ者については、入試広報部において個別の面談を実施し、各種詳細情報を提供し、入学にあたっての不安点、不明点を解消していく予定である。

2. 本学と関係の深い医療施設の現職看護師への周知・広報

岐阜保健大学看護学部及び短期大学部では、開設以来多くの医療施設、福祉施設と臨地実習や卒業生の就職等で親密な関係を築いている。本学園と関係の深い岐阜県等の医療施設等の現職看護師に対し、施設の許可のもと広報物等を配布し、大学院入学希望者の本研究科への志願に結びつける予定である。本研究科に関心をもつ現職看護師には、個別の面談を開催し、詳しい説明を行う。

3. 媒体等を通じた現職看護師への周知・広報

本研究科の研究コースは、現職看護師の入学を想定した夜間及び週末の開講であるため、以下の施策により広く現職看護師に対し広報を行う。

各種媒体への掲載と配布

看護系大学院の受験情報が一覧で掲載されている情報誌、看護系雑誌、インターネット媒体への掲載を行い、看護系大学院への進学希望者への周知を行う。

看護系学会、看護協会、各種事業所への広報

看護系の学会、中部地区の看護協会、病院等事業所に対し、本研究科の設置構想について周知・広報を行う。

(2) 定員未充足（0.7倍未満）の学科の取り組み状況

岐阜保健大学短期大学部リハビリテーション学科（理学療法学専攻、作業療法学専攻）は、前述したように、入学定員充足率が0.7倍未満となっている。本学では、理学療法学専攻の入学定員60名、作業療法学専攻の入学定員30名については、入学定員を充足することを最優先

課題とし、学生募集体制を鋭意強化し、入学定員充足率の向上を目指している。

平成 31 年度（令和 1 年度）のリハビリテーション学科の学生募集の取り組みは以下のように実施している。高校訪問については、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県東部の高校を、重点訪問高校リストを作成し、それに基づき年間計画を立てて訪問している。オープンキャンパスについては、5 月から 10 月までの年 9 回開催している。他に、高校生向けの説明会、外部業者主催の合同進学ガイダンス、高校での進学ガイダンスを開催するなど、学生募集活動の改善に努めている。各活動の実績を数値化し統括管理することで、効率的かつ効果的な募集活動とし、志願者と入学者の充足を図っている。

以上の取り組みにより、平成 31 年度入学者においては、リハビリテーション学科理学療法専攻では、入学者 50 人（入学定員 60 人、入学定員充足率 0.83）、作業療法学専攻では、入学者 23 人（入学定員 30 人、入学定員充足率 0.77）と、募集状況は大きく改善してきている。令和 2 年度入試においては、理学療法専攻では入学者 72 人（入学定員充足率 1.2）、作業療法学専攻では入学者人（入学定員充足率 0.66）の見込み（暫定値）となっており、募集状況はさらに改善する予定である。なお、本研究科と同時に申請を行う令和 3 年度開設予定のリハビリテーション学部が認可された場合は、令和 2 年度入学者が岐阜保健大学短期大学部リハビリテーション学科の最終の入学者になる予定である。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(概要)

岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程では、看護の知識・技術を基盤に看護学における学識を深め、グローバルな視点で看護の問題解決や改善に取り組める科学的思考力と実践能力をもつ、倫理観の高い看護実践のリーダー・管理者・教育者として機能できる人材を養成する。

上記 が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

1. 地域を支える高い知識と能力を持った看護師の人材需要

高齢化が進展する我が国においては、高齢者人口の増加に伴い必然的に増加する健康問題、疾病治療、介護、病気の予防、健康増進等の地域の保健医療水準の維持と向上において、看護職者が果たす役割は益々重要度を増している。本研究科が養成する、看護の高度な知識に裏打ちされたケアの提供を行い、地域の人々の生活の質の向上に貢献し、看護のリーダーとなることのできる人材は、地域の医療機関、高齢者施設、訪問看護ステーション、介護施設、自治体等からの堅調な人材需要があると考えられる。

また、政府が推進する「地域包括ケアシステム」においては、地域包括ケアセンターを中心とした医療等のサービスの提供に際し、医師、薬剤師、理学療法士、介護福祉士、ケアマネジャー等の多職種との連携が必要となるが、看護職者においては、多職種連携のキープレイヤーとなる知識と能力を持った人材が求められている。すでに多くの自治体において、在宅医療等を推進するための取り組みが行われており、医療・看護・介護の効率的な医療提供のための連携体制の確立や地域住民への普及啓発、地域医療拠点の整備等、多職種連携の関係作りとルール作りを行っている。本研究科において養成する人材は、これらの地域包括ケアシステムにおいて求められる能力を身につけており、本研究科の修了生は、事業所から求められる人材需要と整合している。

2. 岐阜県の人口動態と地域的な看護職の人材需要

岐阜県地域医療構想(平成28年7月)によると、岐阜県の人口推計は、平成22年の208万773人(100%)から、令和7年には190万7818人(91.7%)、令和17年には174万6339人(83.9%)に減少することが予想されている。一方で、65歳以上の老年人口は、平成22年の50万1791人(100%)から、令和7年には59万7834人(119.1%)、令和17年には59万387人(117.7%)となり、高齢者及び後期高齢者人口は、令和12年頃まで増加することが予想されている。高齢者人口の更なる増加や医療の高度化・専門化、患者を取り巻く社会環境の変化等に伴い、医療需要の一層の増加が見込まれる中で、岐阜県では保健医療を担う人材の養成・確保と質の向上を図ることとしている。看護職員に関しては、岐阜県の看護職員数は毎年増加傾向にあるが、高齢者は、他の年齢層よりも加療率が高いことから、岐阜県における看護師の人材需要は今後も増えるものと考えられる。病院等医療施設に加え、高齢化の進展に伴う介

護保険施設や在宅療養のニーズの増大もあり、看護師の需要は今後も継続的であると予想される。

岐阜県は、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」（平成 26 年）の制定を受けて、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに、地域包括ケアシステムを構築することを通じて、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進することを目的として「岐阜県地域医療構想」を平成 28 年 7 月に策定した。

その中で、将来(令和 7 年)あるべき医療提供体制として、病床の機能分化・連携の推進、在宅医療・介護体制の充実、医療従事者等の育成・確保、介護施設設備、人材確保対策・資質向上、健康づくりの推進の施策を 5 つの柱として実施することが発表されている。の「医療従事者等の育成・確保」の中では、看護職員の要請支援、看護職員の確保対策（県内就業促進、離職防止、再就業支援）、看護職員の資質向上が具体的に発表されている。医療需要の推計から、岐阜県においては、人口が減少し高齢化が進む中でも、回復期医療、在宅医療のニーズが高まると予想されており、その医療を支える看護師の人材需要は継続的であると思われる。

岐阜県内の病院の看護師の人材需要は、岐阜県看護協会が発行している「岐阜県内病院 新卒看護師採用情報（平成 31 年度採用）」（資料 1 1）によると、合計 50 の病院から、723 人以上の新卒看護師の採用予定が出されている。本研究科では、中堅やベテランの現職看護師も学生となるため、この募集対象（新卒）とはややずれる可能性はあるものの、岐阜県内の病院における看護師の人材需要が堅調であることが示されている。また、同資料（資料 1 1）の中で、大学院への進学について、複数の病院で、「進学の支援あり」や「働きながらの進学可能」など、勤務する看護師の大学院進学について前向きな配慮があることが示されている。

（資料 1 1：「岐阜県内病院 新卒看護師採用情報（平成 31 年度採用）」）

3. 看護職員需給分科会で示された人材重要

厚生労働省の「医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会 中間とりまとめ」（令和元年 11 月 15 日）（資料 8）において、看護職（看護師）の将来需給の推計が示されている。それによると、需給の推計は、3 つのシナリオ（低・中・高）で示され、看護師の将来需要（令和 7 年）については、シナリオ（低）が 1,880,682 人、シナリオ（中）が 1,897,661 人、シナリオ（高）が 2,019,773 人となっている。看護師の供給数（令和 7 年）は、1,746,664 人から 1,819,466 人までの推計としている。岐阜県においては、将来需要（令和 7 年）については、シナリオ（低）が 26,849 人、シナリオ（中）が 26,764 人、シナリオ（高）が 28,743 人となっており、それに対する供給推計は 26,172 人（都道府県報告）となっていることから、500 人～2500 人程度看護師の供給が少なくなることが予想されている。本研究科では、高度な能力をもった看護師を養成することで、岐阜県における看護師の人材需要に応える。

（資料 8：「医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会 中間とりまとめ」）

4. 岐阜県保健医療計画による保健師の人材需要

設置の趣旨等を記載した書類でも述べたが、岐阜県では、広大な県内の各地域にふさわしいバラ

ンスのとれた医療提供体制の実現を目指し、地域医療構想を策定している。「第6期岐阜県保健医療計画」（平成25年度～29年度）では、「地域の健康問題の解決と住民の健康の向上を支援する公衆衛生看護活動が展開できるよう、実践力のある保健師の育成及び能力の向上に努める」を基本的な計画事項として、岐阜県内の保健師の専門能力の向上と活動の活性化を目指した「岐阜県保健師活動指針」（平成26年）の策定、保健師のキャリアラダー等について記した「岐阜県保健師の現任教育マニュアル」（平成10年度作成、平成23年度改正）などの施策を実施している。岐阜県における保健師は、915人（平成24年）から982人（平成28年）に増加しており、人口10万人あたりの保健師数も48.6人（平成28年）と全国平均（40.4人）を上回っている。「第7期岐阜県保健医療計画」（平成30年度～令和5年度）（資料9）では、目指すべき方向性として、令和7年までに「地域医療提供体制の構築に向け、県内の看護職を確保し、訪問看護や高齢者施設などの地域看護を担うことができる看護職の増加と体制を充実させ、さらなる資質向上に取り組む」とされている。このような地域医療提供体制の構築に向けた保健医療サービスの大きな転換点にあって、地域の健康管理を担う保健師の役割は益々大きくなっていると考えられる。

（資料9「第7期岐阜県保健医療計画（抜粋）」）

5. 地域を支える高い知識と能力を持った保健師の人材需要

令和2年に世界保健機関（WHO）が緊急事態宣言を行ったコロナウイルスの大規模な流行をはじめとして、近年は感染症の世界的な流行が頻繁に起きており、また世界的な異常気象等に起因する大規模自然災害も我が国で多く発生するなど、地域の保健衛生を支える保健師の役割は年々多様化し、大きくなっていると言える。厚生労働省の衛生行政報告例（平成30年）（資料7）によれば、全国の就業している保健師は、52,955人（平成30年度）であり、平成20年からの10年間で9,509人増加しており、毎年平均で950人程度の増加が続いている。保健師の勤務場所としては、市区町村（56.0%）、都道府県（2.6%）、保健所（15.3%）で全体の約75%を占めるが、病院（6.2%）、事業所（6.3%）、介護保険施設（2.5%）など、保健師の就業場所は幅広く広がっている。同資料によると、岐阜県における保健師の就業者数は、989人（実人員・平成30年度）であり、10万人あたりの就業保健師数は、49.5人/10万人と、全国平均の41.9人をやや上回っているが、平均値に近い水準となっている。

（資料7「厚生労働省 衛生行政報告例（平成30年）」）

（地域の自治体における保健師の採用状況）

平成31年度における中部地区の主な自治体の保健師の採用状況は以下の通りである。岐阜県では、受験者16人に対し合格者が7人（倍率2.3倍）、愛知県では、受験者57人に対し合格者15人（3.8倍）、三重県では受験者18人に対し合格者8人（2.3倍）の競争率となっており、一般的な職種に比べ緩やかな競争率となっており、保健師としての人材需要は活発である。

（岐阜県における保健師の人材需要）

岐阜県内の保健師養成課程を設置し卒業生を出している7大学合計で保健師養成課程の定

員数は187名であり、2019年度(2020年3月)卒業生で保健師国家試験合格者数は180名である。そのうち、2019年度(2020年3月)卒業生で保健師として就職した者はわずか12名前後(各大学のホームページで確認)という状況である。一方、需要については、2020年度の求人状況であるが、現時点(2020年7月31日時点)で岐阜県内の32市町村のほか、訪問看護ステーション26施設、クリニック14施設のほか、健診・保健指導等業者からは46件の求人が出ており、保健師の人材需要は高いと言える。また、その求人数に対して、岐阜県内の保健師養成課程を卒業し国家試験に合格した者で、保健師として就職する者が少ないことから現場からの需要の高さを判断できる。

6. 地域を支える高い知識と能力を持った助産師の人材需要

出産年齢の高齢化や、出産に関連する医療技術等の進化と複雑化、また出産に関連する社会状況の変化などから、地域の助産業務を支える助産師の役割は年々多様化し、大きくなっていると言える。前述した厚生労働省の衛生行政報告例(資料7)によれば、全国の就業している助産師は、36,911人(平成30年度)であり、平成20年からの10年間で9,122人増加しており、毎年平均で900人程度の増加が続いている。助産師の勤務場所としては、病院(62.9%)、診療所(21.0%)、助産所(5.7%)で全体の約89.6%を占めている。同資料によると、岐阜県における助産師の就業者数は、631人(実人員・平成30年度)であり、10万人あたりの就業助産師数は、31.6人/10万人と、全国平均の29.2人とほぼ同等の水準となっている。女性のための専門職である助産師は、結婚・出産による休職や退職による流動性が高い職種であり、一定の人材需要が見込まれている。

(資料7「厚生労働省 衛生行政報告例(平成30年)」)

(岐阜県における助産師の人材需要)

岐阜県内の助産師養成課程を設置し卒業生を出している3大学及び専門学校1校の合計4校で助産師養成課程の定員数は50名であり、2019年度(2020年3月)卒業生で国家試験合格者数は41名である。そのうち、2019年度(2020年3月)卒業生で助産師として就職した者は37名(各大学等に確認およびホームページで確認)という状況である。一方、需要については、2020年度の求人状況であるが、現時点(2020年7月31日時点)で岐阜県内の25病院から61名、30診療所から47名、その他13施設から20名、合計で68施設から128名の求人が出ており、助産師の人材需要は高いと言える。

7. 岐阜県保健医療計画による助産師の人材需要

「第7期岐阜県保健医療計画」(平成30年度～令和5年度)の第9節「周産期医療対策」では、前期の計画からの達成状況として、「出産年齢の上昇や低出生体重児の増加など、リスクの高い妊娠・出産は増加傾向にあり、周産期医療の総合的な体制整備はますます重要になっている。」と記載されている。同計画では、目指すべき方向性として、令和7年度までに構築する周産期の医療提供体制として、「限られた医療資源を効果的に活用するための周産期医療施設の連携や役割分担を推進し、圏域間の連携も活用した妊産婦と新生児に対する安全な周産期医療提供体制の確保を図

ること、合併症を持つ妊産婦等リスクが高い妊産婦への支援体制の充実を図ること、災害時に備えた妊産婦・新生児等への対応の充実を図ること」の3点を掲げている。岐阜県内の助産師数は増加傾向にあり、人口10万人当たりの助産師数(31.6人、平成30年)でも全国平均値(29.2人)を上回っているが、地域間の格差も大きく、西濃圏域の助産師数は低い状況にある。岐阜県における助産師の養成と助産師の質の向上が求められていることが示されている。

(資料9「第7期岐阜県保健医療計画(抜粋)」)

8. 採用意向アンケート調査

本研究科の人材需要の見通しを測定するため、令和1年9月～12月に、岐阜県を中心とする中部地区の医療機関、社会福祉施設等の869の事業所を依頼対象として、本研究科の修了予定者の採用意向のアンケート調査(資料10)を実施した。調査対象事業所の採用担当者もしくは管理者に対し、設置構想の概要が記載されたアンケート用紙を郵送し、調査を実施した(無記名アンケート調査)。上記の869の事業所に対しアンケートを依頼し、265事業所から回答を得た(回収率30.5%)。調査結果は以下の通りとなった。

本調査において、本研究科の修了生(令和5年に一期生が修了予定)の採用意向を質問したところ、修了生を「採用したい」との回答が93件(回答者全体の35.1%)得られ、「採用したい」と回答した事業所からの「採用予定人数」の合計が、95人となった。本研究科の入学定員は13名であり、それを十分に上回る採用需要があることが、本調査にて示された。

また、各コース別の採用意向については、事業所別のクロス集計を行ったところ、「病院(一般病院・特定機能病院・地域医療支援病院・精神病院)」「看護師としての採用を想定)からは52事業所から「採用したい」の回答、「自治体・保健所」(保健師としての採用を想定)では28事業所から「採用したい」の回答、「助産所」(助産師としての採用を想定)からは5事業所から「採用したい」の回答を得ており、本研究科の各コースについても、それぞれ入学定員以上の採用意向を得ていることが示されている。

本調査結果により、岐阜県を中心とする地域の医療施設等において、本研究科の修了予定者に対する人材需要と採用意向が示されていると考えている。

(資料10「採用意向アンケート調査結果」)

【採用意向アンケート調査の結果】(主要な設問のみ抜粋)

| 問2 貴事業所の事業種をお答えください。 (あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|--------------------------------------|-----|----------------|--------|-------|
| | (1) | 一般病院 | 109 | 41.1% |
| | (2) | 特定機能病院 | 3 | 1.1% |
| | (3) | 地域医療支援病院 | 10 | 3.8% |
| | (4) | 精神病院 | 14 | 5.3% |
| | (5) | 高齢者福祉施設・介護福祉施設 | 17 | 6.4% |
| | (6) | 自治体・保健所 | 74 | 27.9% |
| | (7) | 助産所 | 17 | 6.4% |
| | (8) | 訪問看護ステーション | 21 | 7.9% |
| | (9) | その他 | 0 | 0.0% |
| | | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 計 | 265 | 100.0% | |

| | | | | |
|---|-----|-------|-----|--------|
| 問7 貴事業所において、 岐阜保健大学大学院看護 学研究科看護学専攻修士 課程（仮称・設置構想中） の修了生（修士学位を持つ 看護師、保健師、助産師） を採用したいと思えます か。（あてはまるもの1つ に） | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
| | (1) | 採用したい | 93 | 35.1% |
| | (2) | 採用しない | 48 | 18.1% |
| | (3) | わからない | 124 | 46.8% |
| | | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 計 | | 265 | 100.0% |

| | | | | | |
|---|-----|---------------|-----|--------|----------|
| 問8 採用の場合の採用可 能人数をお答えください （あてはまるもの1つに ） | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 | 採用 人数 |
| | (1) | 1人 | 19 | 20.4% | 19人 |
| | (2) | 2人 | 11 | 11.8% | 22人 |
| | (3) | 3人 | 3 | 3.2% | 9人 |
| | (4) | 4人 | 0 | 0.0% | 0人 |
| | (5) | 5人 | 2 | 2.2% | 10人 |
| | (6) | 人数は未定だが最低1人以上 | 35 | 37.6% | 35人 |
| | (7) | わからない | 23 | 24.7% | 0人 |
| | | 無回答 | 0 | 0.0% | 0人 |
| | 計 | | 93 | 100.0% | 95人 |

(クロス集計結果)

| 問2(回答事業所の業種)と問7(採用意向)のクロス集計 | | 問7 岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程の修了者の採用意向 | | | | | | | | | |
|-----------------------------|-------------------|--------------------------------------|----|--------|-------|----------|-------|----------|-------|--------|-------|
| | | (1)採用したい | | | | (2)採用しない | | (3)わからない | | 総計 | |
| | | 事業所 | | 構成比 | | 事業所 | 構成比 | 事業所 | 構成比 | 事業所 | 構成比 |
| 問2 回答事業所の業種 | (1)一般病院 | 39 | 52 | 41.9% | 57.8% | 24 | 50.0% | 46 | 37.1% | 109 | 41.1% |
| | (2)特定機能病院 | 1 | | 1.1% | | 0 | 0.0% | 2 | 1.6% | 3 | 1.1% |
| | (3)地域医療支援病院 | 5 | | 5.4% | | 0 | 0.0% | 5 | 4.0% | 10 | 3.8% |
| | (4)精神病院 | 7 | | 7.5% | | 1 | 2.1% | 6 | 4.8% | 14 | 5.3% |
| | (5)高齢者福祉施設・介護福祉施設 | 4 | | 4.3% | 8 | 16.7% | 5 | 4.0% | 17 | 6.4% | |
| | (6)自治体・保健所 | 28 | | 30.1% | 0 | 0.0% | 46 | 37.1% | 74 | 27.9% | |
| | (7)助産所 | 5 | | 5.4% | 9 | 18.8% | 3 | 2.4% | 17 | 6.4% | |
| | (8)訪問看護ステーション | 4 | | 4.3% | 6 | 12.5% | 11 | 8.9% | 21 | 7.9% | |
| | (9)その他 | 0 | | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | |
| | 合計 | 93 | | 100.0% | 48 | 100.0% | 124 | 100.0% | 265 | 100.0% | |

以上の人材需要についての重層的な考察と独自調査の結果により、本研究科で養成する看護職(看護師・保健師・助産師)の人材需要及び採用需要が、病院等の医療機関、自治体、助産所等を中心として、十分に存在することが示された。

以上

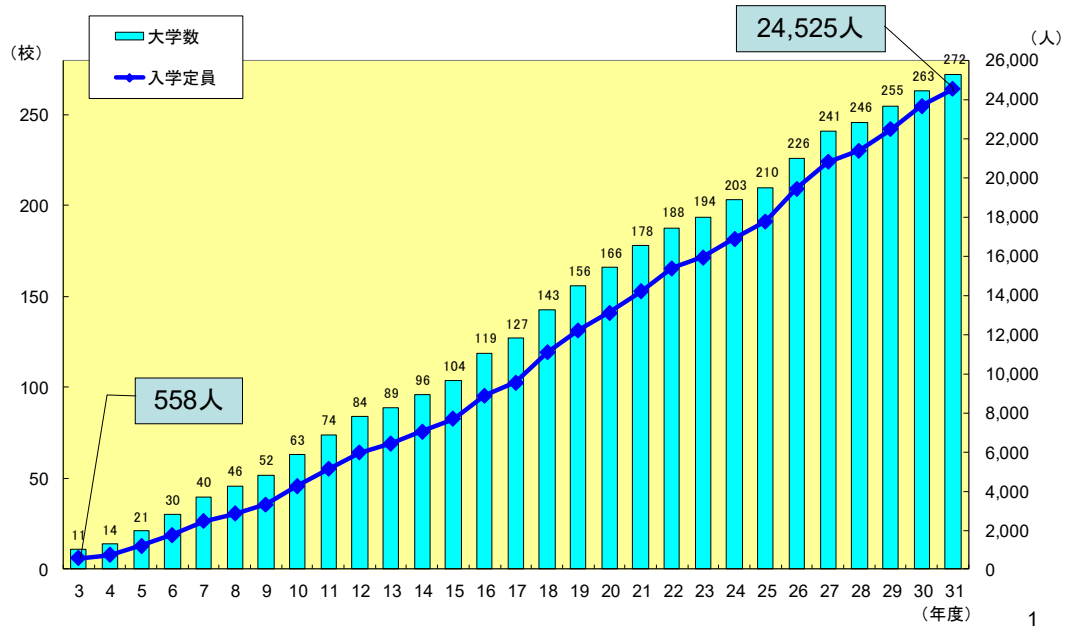
学生の確保の見通し等を記載した書類

(3) 添付資料

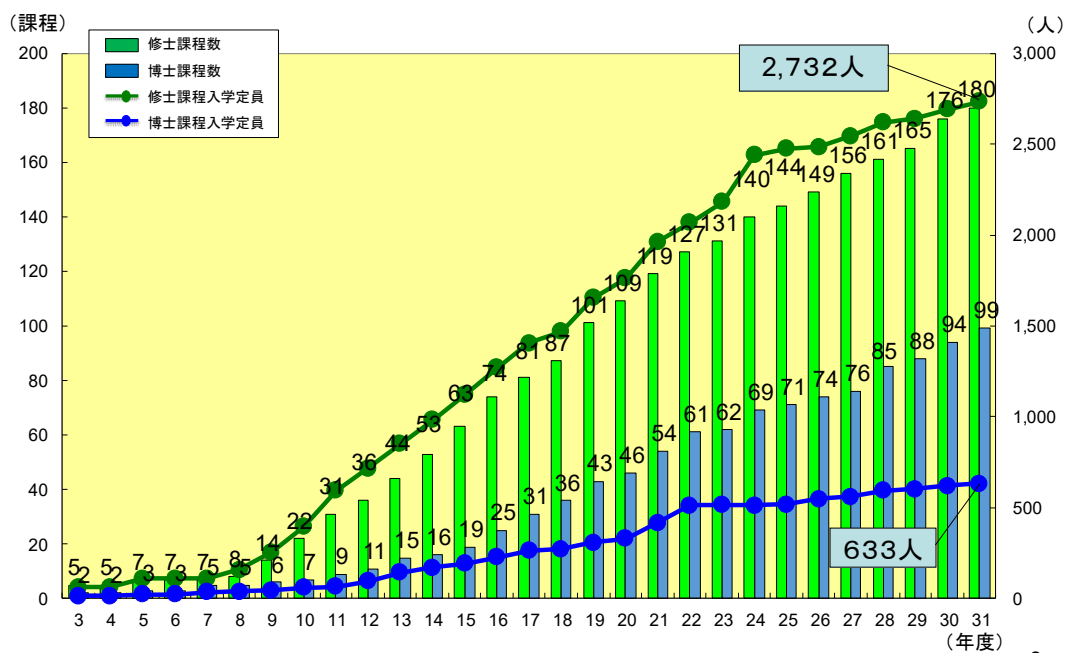
- 資料1 看護系大学・大学院数と入学定員の推移
- 資料2 保健師学校（大学院）一覧
- 資料3 助産師学校（大学院）一覧
- 資料4 中部地区の看護系大学院（修士課程・博士前期課程）の充足状況
- 資料5 入学意向アンケート調査報告書
- 資料6 中部地区の看護系大学院の学納金
全国の看護系大学院（保健師課程）の学納金
全国の看護系大学院（助産師課程）の学納金
- 資料7 平成30年衛生行政報告例（就業医療関係者）の概況（抜粋）
- 資料8 医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会
中間とりまとめ（抜粋）
- 資料9 第7期岐阜県保健医療計画（抜粋）
- 資料10 採用意向アンケート調査報告書
- 資料11 岐阜県内病院 新卒看護師採用情報（平成31年度採用）

看護系大学数及び入学定員の推移 (2019年)

2019年度の教育課程数は、272大学、285課程(1大学で複数の教育課程を有する大学がある)



看護系大学院課程数及び入学定員の推移 (2019年)



(注) 平成16年度以後の修士課程には、専門職大学院1大学院(入学定員40名)を含む。

(出典) 文部科学省「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会 第一次報告(令和1年12月20日)」

保健師学校(大学院)
(国立)

(平成30年度現在)

| No. | 都道府県 | 学校名 | 学部学科等名 | 入学定員 | 修業年限 | 指定年月日 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 | 設置者 | 備考 |
|-----|-------|----------|------------------|------|------|---------|----------|-----------------|--------------|-----------------|-----------|
| 1 | 北海道 | 北海道大学大学院 | 保健科学院保健科学専攻 | 6 | 2 | H26.4.1 | 060-0808 | 札幌市北区北8条西5 | 011-716-2111 | 国立大学法人 北海道大学 | H26.4課程変更 |
| 2 | 宮城 | 東北大学大学院 | 医学系研究科保健学専攻 | 若干名 | 2 | H26.4.1 | 980-8575 | 仙台市青葉区星陵町2-1 | 022-717-8010 | 国立大学法人 東北大学 | H26.4課程変更 |
| 3 | 東京 | 東京大学大学院 | 医学系研究科健康科学・看護学専攻 | 10 | 2 | H26.4.1 | 113-0033 | 文京区本郷7-3-1 | 03-5841-3309 | 国立大学法人 東京大学 | H26.4課程変更 |
| 4 | 大阪 | 大阪大学大学院 | 医学系研究科保健学専攻 | 8 | 2 | H30.4.1 | 565-0871 | 吹田市山田丘1-7 | 06-6879-5111 | 国立大学法人 大阪大学 | H30.4課程変更 |
| 5 | 兵庫 | 神戸大学大学院 | 保健学研究科保健学専攻 | 5 | 2 | H28.4.1 | 654-0142 | 神戸市須磨区友が丘7-10-2 | 078-792-2555 | 国立大学法人 神戸大学 | H28.4課程変更 |
| 合計 | 5 大学院 | | | 29 | | | | | | | |

保健師学校(大学院)
(公立)

| No. | 都道府県 | 学校名 | 学部学科等名 | 入学定員 | 修業年限 | 指定年月日 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 | 設置者 | 備考 |
|-----|-------|---------------|-------------------|------|------|---------|----------|------------------|--------------|----------------------|-----------------------------|
| 1 | 岡山 | 岡山県立大学大学院 | 保健福祉学研究科看護学専攻 | 7 | 2 | H25.4.1 | 719-1197 | 総社市窪木111番地 | 0866-94-2111 | 公立大学法人 岡山県立大学 | H25.4課程変更 H28.4入学定員変更2→7 |
| 2 | 長崎 | 長崎県立大学大学院 | 人間健康科学研究科看護学専攻 | 4 | 2 | H28.4.1 | 851-2195 | 西彼杵郡長与町まなび野1-1-1 | 095-813-5500 | 長崎県公立大学法人 | H28.4課程変更 |
| 3 | 大分 | 大分県立看護科学大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻(修士課程) | 5 | 2 | H23.4.1 | 870-1201 | 大分市大字廻栖野2944-9 | 097-586-4300 | 公立大学法人 大分県立看護科学大学 | |
| 合計 | 3 大学院 | | | 16 | | | | | | | |

保健師学校(大学院)
(私立)

| No. | 都道府県 | 学校名 | 学部学科等名 | 入学定員 | 修業年限 | 指定年月日 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 | 設置者 | 備考 |
|-----|--------|-------------|-----------------|------|------|---------|----------|------------------|--------------|------------------|-------------------------------|
| 1 | 北海道 | 天使大学大学院 | 看護栄養学研究科看護学専攻 | 6 | 2 | H28.4.1 | 065-0013 | 札幌市東区北13条東3-1-30 | 011-741-1051 | 学校法人 天使学園 | H28.4課程変更 |
| 2 | 東京 | 国際医療福祉大学大学院 | 医療福祉学研究科保健医療学専攻 | 15 | 2 | H30.4.1 | 107-8402 | 港区赤坂4-124 | 03-5574-3900 | 学校法人 国際医療福祉大学 | H30.4新規 |
| 3 | 東京 | 聖路加国際大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 15 | 2 | H27.4.1 | 104-0044 | 中央区明石町10-1 | 03-3543-6391 | 学校法人 聖路加国際大学 | H27.4課程変更 H28.4入学定員変更10→15 |
| 4 | 京都 | 京都看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 3 | 2 | H30.4.1 | 604-8845 | 京都市中京区壬生東高田町1-21 | 075-311-0123 | 学校法人 京都育英館 | H30.4新規 |
| 5 | 兵庫 | 武庫川女子大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 4 | 2 | H27.4.1 | 663-8558 | 西宮市池開町6-46 | 0798-39-9005 | 学校法人 武庫川学院 | |
| 合計 | 5 大学院 | | | 43 | | | | | | | |
| 総計 | 13 大学院 | | | 88 | | | | | | | |

(資料3) 助産師学校一覧(大学院)

助産師学校(大学院)
(国立)

(平成30年度現在)

| No. | 都道府県 | 学 校 名 | 学 部 学 科 等 名 | 入学定員 | 修業年限 | 指定年月日 | 郵便番号 | 所 在 地 | 電 話 番 号 | 設 置 者 | 備 考 |
|-----|------|-----------|------------------|------|------|---------|----------|-----------------|--------------|------------------|-----------|
| 1 | 北海道 | 北海道大学大学院 | 保健科学院保健科学専攻 | 6 | 2 | H26.4.1 | 060-0808 | 札幌市北区北8条西5 | 011-716-2111 | 国立大学法人 北海道大学 | H26.4課程変更 |
| 2 | 茨城 | 筑波大学大学院 | 人間総合科学研究科看護科学専攻 | 4 | 2 | H26.4.1 | 305-8577 | つくば市天王台1-1-1 | 029-853-2111 | 国立大学法人 筑波大学 | H26.4課程変更 |
| 3 | 東京 | 東京大学大学院 | 医学系研究科健康科学・看護学専攻 | 5 | 2 | H26.4.1 | 113-0033 | 文京区本郷7-3-1 | 03-5841-3309 | 国立大学法人 東京大学 | H26.4課程変更 |
| 4 | 石川 | 金沢大学大学院 | 医薬保健学総合研究科保健学専攻 | 10 | 2 | H25.4.1 | 920-0942 | 金沢市小立野5-11-80 | 076-265-2500 | 国立大学法人 金沢大学 | H25.4課程変更 |
| 5 | 静岡 | 浜松医科大学大学院 | 医学系研究科看護学専攻 | 5 | 2 | H27.4.1 | 431-3192 | 浜松市東区半田山1-20-1 | 053-435-2111 | 国立大学法人 浜松医科大学 | H27.4課程変更 |
| 6 | 京都 | 京都大学大学院 | 医学研究科人間健康科学系専攻 | 10 | 2 | H23.4.1 | 606-8501 | 京都市左京区吉田近衛町 | 075-753-9313 | 国立大学法人 京都大学 | H23.4課程変更 |
| 7 | 大阪 | 大阪大学大学院 | 医学系研究科保健学専攻 | 8 | 2 | H30.4.1 | 565-0871 | 吹田市山田丘1-7 | 06-6879-5111 | 国立大学法人 大阪大学 | H30.4課程変更 |
| 8 | 兵庫 | 神戸大学大学院 | 保健学研究科保健学専攻 | 5 | 2 | H28.4.1 | 654-0142 | 神戸市須磨区友が丘7-10-2 | 078-792-2555 | 国立大学法人 神戸大学 | H28.4課程変更 |
| 9 | 岡山 | 岡山大学大学院 | 保健学研究科保健学専攻看護学分野 | 8 | 2 | H24.4.1 | 700-8558 | 岡山市北区鹿田町2-5-1 | 086-223-7151 | 国立大学法人 岡山大学 | H24.4課程変更 |
| 10 | 徳島 | 徳島大学大学院 | 保健科学教育部保健学専攻 | 8 | 2 | H24.4.1 | 770-8503 | 徳島市蔵本町3-18-15 | 088-633-9009 | 国立大学法人 徳島大学 | H24.4課程変更 |
| 11 | 高知 | 高知大学大学院 | 総合人間自然科学研究科看護学専攻 | 5 | 2 | H23.4.1 | 783-8505 | 南国市岡豊町小蓮 | 088-866-5811 | 国立大学法人 高知大学 | |
| 12 | 福岡 | 九州大学大学院 | 医学系学府保健学専攻 | 7 | 2 | H27.4.1 | 812-8582 | 福岡市東区馬出3-1-1 | 092-642-6680 | 国立大学法人 九州大学 | H27.4課程変更 |
| 13 | 長崎 | 長崎大学大学院 | 医歯薬学総合研究科保健学専攻 | 8 | 2 | H24.4.1 | 852-8520 | 長崎市坂本1-7-1 | 095-819-7900 | 国立大学法人 長崎大学 | H24.4課程変更 |
| 14 | 宮崎 | 宮崎大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 5 | 2 | H26.4.1 | 889-1692 | 宮崎市清武町木原5200 | 0985-85-1510 | 国立大学法人 宮崎大学 | H26.4課程変更 |
| 15 | 鹿児島 | 鹿児島大学大学院 | 保健学研究科保健学専攻 | 7 | 2 | H26.4.1 | 890-8544 | 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1 | 099-275-6632 | 国立大学法人 鹿児島大学 | H26.4課程変更 |
| 合 計 | | 15 大学院 | | 101 | | | | | | | |

(資料3) 助産師学校一覧(大学院)

助産師学校(大学院)
(公立)

(平成30年度現在)

| No. | 都道府県 | 学 校 名 | 学 部 学 科 等 名 | 入学定員 | 修業年限 | 指定年月日 | 郵便番号 | 所 在 地 | 電 話 番 号 | 設 置 者 | 備 考 |
|-----|------|---------------|-------------|------|------|---------|----------|------------------|--------------|----------------------|-----------|
| 1 | 石川 | 石川県立看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 5 | 2 | H30.4.1 | 929-1210 | かほく市学園台1-1 | 076-281-8300 | 石川県立大学法人 | H30.4新規 |
| 2 | 静岡 | 静岡県立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 10 | 2 | H22.4.1 | 422-8526 | 静岡市駿河区谷田52-1 | 054-264-5102 | 静岡県立大学法人 | |
| 3 | 愛知 | 愛知県立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 7 | 2 | H21.4.1 | 463-8502 | 名古屋市守山区大字上志段味字東谷 | 052-778-7100 | 愛知県立大学法人 | |
| 4 | 愛知 | 名古屋市立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 12 | 2 | H20.4.1 | 467-8601 | 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 | 052-853-8037 | 公立大学法人名古屋 市立大学 | |
| 5 | 兵庫 | 神戸市看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 8 | 2 | H28.4.1 | 651-2103 | 神戸市西区学園西町3-4 | 078-794-8080 | 神戸市 | H28.4課程変更 |
| 6 | 奈良 | 奈良県立医科大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 5 | 2 | H24.4.1 | 634-8521 | 橿原市四条町840 | 0744-22-3051 | 公立学校法人 奈良県立医科大学 | H24.4課程変更 |
| 7 | 福岡 | 福岡県立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 5 | 2 | H27.4.1 | 825-8585 | 田川市大字伊田4395 | 0947-42-2118 | 公立大学法人 福岡県立大学 | H27.4課程変更 |
| 8 | 大分 | 大分県立看護科学大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 10 | 2 | H23.4.1 | 870-1201 | 大分市大字廻栖野2944-9 | 097-586-4300 | 公立大学法人 大分県立看護科学大学 | |
| 合 計 | | 8 大学院 | | 62 | | | | | | | |

(資料3) 助産師学校一覧(大学院)

助産師学校(大学院)
(私立)

(平成30年度現在)

| No. | 都道府県 | 学 校 名 | 学 部 学 科 等 名 | 入学定員 | 修業年限 | 指定年月日 | 郵便番号 | 所 在 地 | 電 話 番 号 | 設 置 者 | 備 考 |
|-----|------|------------------|-------------------------------------|------|------|---------|----------|-------------------|--------------|------------------|---|
| 1 | 北海道 | 天使大学大学院 | 助産研究科助産専攻 | 30 | 2 | H16.4.1 | 065-0013 | 札幌市東区北13条東3-1-30 | 011-741-1051 | 学校法人 天使学園 | H16.4専門職大学院、H20.4入学定員40→30 |
| 2 | 北海道 | 日本赤十字北海道看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 10 | 2 | H21.4.1 | 090-0011 | 北見市曙町664-1 | 0157-66-3311 | 学校法人 日本赤十字学園 | |
| 3 | 秋田 | 日本赤十字秋田看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻(修士課程) | 7 | 2 | H23.4.1 | 010-1493 | 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3 | 018-829-4000 | 学校法人 日本赤十字学園 | |
| 4 | 栃木 | 国際医療福祉大学大学院 | 医療福祉学研究科保健医療学専攻(修士課程)助産学分野 | 20 | 2 | H18.4.1 | 324-8501 | 大田原市北金丸2600-1 | 0287-24-3000 | 学校法人 国際医療福祉大学 | H21.4入学定員15→20 |
| 5 | 群馬 | 高崎健康福祉大学大学院 | 保健医療学研究科 | 6 | 2 | H26.4.1 | 370-0033 | 高崎市中大瀬町501 | 027-352-1291 | 学校法人 高崎健康福祉大学 | |
| 6 | 東京 | 聖路加国際大学大学院 | 看護学研究科ウィメンズヘルス・助産学専攻 | 15 | 2 | H17.4.1 | 104-0044 | 中央区明石町10-1 | 03-3543-6391 | 学校法人 聖路加国際大学 | |
| 7 | 東京 | 東京医療保健大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 10 | 2 | H24.4.1 | 152-8558 | 目黒区東が丘2-5-1 | 03-5779-5031 | 学校法人 青葉学園 | |
| 8 | 東京 | 東京女子医科大学大学院 | 看護学研究科博士前期課程看護学専攻実践看護学Ⅱ分野(ウーマンズヘルス) | 7 | 2 | H19.4.1 | 162-8666 | 新宿区河田町8-1 | 03-3353-8111 | 学校法人 東京女子医科大学 | |
| 9 | 東京 | 東邦大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻博士前期課程 | 5 | 2 | H23.4.1 | 143-0015 | 大田区大森西4-16-20 | 03-3762-9881 | 学校法人 東邦大学 | H25.3医学研究科看護学専攻廃止 H25.4看護学研究科看護学専攻開設 |
| 10 | 東京 | 日本赤十字看護大学大学院 | 看護学研究科国際保健助産学専攻 | 15 | 2 | H19.4.1 | 150-0012 | 渋谷区広尾4丁目1番3号 | 03-3409-0875 | 学校法人 日本赤十字学園 | |
| 11 | 京都 | 同志社女子大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 3 | 2 | H30.4.1 | 610-0395 | 京田辺市興戸南鉾立97番1 | 0774-65-8442 | 学校法人 同志社 | H30.4新規 |
| 12 | 兵庫 | 関西看護医療大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 3 | 2 | H25.4.1 | 656-2131 | 淡路市志筑1456-4 | 0799-60-1200 | 学校法人 関西看護医療大学 | |
| 13 | 岡山 | 川崎医療福祉大学大学院 | 医療福祉学研究科保健看護学専攻(修士課程) | 12 | 2 | H21.4.1 | 701-0193 | 倉敷市松島288 | 086-462-1111 | 学校法人 川崎学園 | |
| 14 | 徳島 | 四国大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 3 | 2 | H30.4.1 | 771-1192 | 徳島市応神町古川字戎子野123-1 | 088-665-1300 | 学校法人 四国大学 | H30.4新規 |
| 15 | 福岡 | 久留米大学大学院 | 医学研究科(修士課程)看護学専攻 | 8 | 2 | H28.4.1 | 830-0011 | 久留米市旭町67番地 | 0942-35-3311 | 学校法人 久留米大学 | |
| | 福岡 | 国際医療福祉大学大学院 | 医療福祉学研究科保健医療学専攻(修士課程)助産学分野(福岡) | 20 | 2 | H25.4.1 | 814-0001 | 早良区百道浜2-4-16 | 092-407-0434 | 学校法人 国際医療福祉大学 | |
| 16 | 福岡 | 日本赤十字九州国際看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻(助産コース) | 10 | 2 | H22.4.1 | 811-4157 | 宗像市アスティ1-1 | 0940-35-7001 | 学校法人 日本赤十字学園 | |
| 合 計 | | 16 大学院 | | 184 | | | | | | | |
| 総 計 | | 39 大学院 | | 347 | | | | | | | |

中部地区の看護系大学院（修士課程・博士前期課程）の充足状況

| 設置 | 県 | 大学院 | 研究科 | コース等 | 入学定員 | 収容定員 | 在学生数 | 収容定員充足率 | 備考 | | |
|-----------|---|-------|-------------|----------------|-----------------|-------|------|---------|------|-------------------|----------------|
| 1 | 1 | 国立 | 岐阜県 | 岐阜大学大学院 | 医学系研究科看護学専攻 | - | 8 | 16 | 17 | 1.06 | |
| 2 | 2 | | 愛知県 | 名古屋大学 | 医学系研究科看護学専攻 | - | 18 | 36 | - | - | 専攻科単位の在学生数は非公表 |
| 3 | 3 | | 三重県 | 三重大学 | 医学系研究科看護学専攻 | - | 11 | 22 | 19 | 0.86 | |
| 小計（国立大学院） | | | | | | 37 | 74 | 36 | 0.95 | 名古屋大学は除く | |
| 4 | 1 | 公立 | 岐阜県 | 岐阜県立看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 12 | 24 | 31 | 0.86 | 収容定員は36人で計算 |
| 5 | 2 | | 愛知県 | 愛知県立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 14 | 28 | 42 | 39 | 0.93 |
| | | | | | | 助産師養成 | 7 | 14 | | | |
| 6 | 3 | | 名古屋 | 名古屋市立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 12 | 24 | 48 | 48 | 1.00 |
| | | 助産師養成 | | | | 12 | 24 | | | | |
| 7 | 4 | 三重県 | 三重県立看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 15 | 30 | - | - | 非公表 | |
| 小計（公立大学院） | | | | | | 72 | 144 | 118 | 0.94 | 三重県立看護大学は除く | |
| 8 | 1 | 私立 | 岐阜県 | 岐阜医療科学大学大学院 | 保健医療学研究科保健医療学専攻 | - | 9 | 18 | 13 | 0.72 | |
| 9 | 2 | | 愛知県 | 愛知医科大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 10 | 20 | 36 | 1.20 | 収容定員は30人で計算 |
| 10 | 3 | | | 中部大学大学院 | 生命健康科学研究科看護学専攻 | - | 6 | 12 | 7 | 0.58 | |
| 11 | 4 | | | 豊橋創造大学大学院 | 健康科学研究科健康科学専攻 | - | 6 | 12 | 11 | 0.92 | |
| 12 | 5 | | | 日本赤十字豊田看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 10 | 20 | 21 | 1.05 | |
| 13 | 6 | | | 人間環境大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 20 | 40 | 8 | 0.20 | |
| 14 | 7 | | | 藤田医科大学大学院 | 保健学研究科保健学専攻 | - | 50 | 100 | 118 | 1.18 | |
| 15 | 8 | | 三重県 | 四日市看護医療大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 10 | 20 | 8 | 0.40 | |
| 小計（私立大学院） | | | | | | 121 | 242 | 222 | 0.92 | | |
| 合計 | | | | | | 230 | 460 | 376 | - | 名古屋大学と三重県立看護大学を除く | |

出典：各大学の公式HP（平成31年度の在学生数）より

岐阜保健大学大学院
看護学研究科看護学専攻修士課程
(仮称・令和3年4月開設予定・設置構想中)

入学意向アンケート調査
報告書

令和1年12月31日

1 . 入学意向アンケート調査の概要

| | |
|----------------------------|--|
| 調 査 の 目 的 | 岐阜保健大学大学院看護学研究科修士課程(仮称・令和 3 年 4 月開設に向け設置構想中)の学生募集のニーズを、現職看護師(岐阜保健大学短期大学部の卒業生を含む)へのアンケートを用いて計測した。 |
| 調 査 期 間 | 令和 1 年 9 月 ~ 令和 1 年 12 月 |
| 調 査 方 法 | 病院等の医療施設にアンケート調査用紙を郵送し、当該施設にて勤務する現職看護師への配布を依頼し、個別に回答の上、直接返送を得た。 岐阜保健大学短期大学部の卒業生には郵送により調査を実施した。 |
| 調 査 対 象 (依 頼 先) | 現職看護師：2000 人(岐阜県・愛知県・三重県・静岡県の 568 の病院、 高齢者施設、訪問看護ステーションに勤務する現職看護師が対象) 岐阜保健大学短期大学部看護学科(旧岐阜保健短期大学)の卒業生：658 人 、 の合計 2,658 人に配布した。 |
| 調 査 内 容 (主 な 質 問 項 目) | ・回答者の基本情報、保有資格 ・回答者の最終学歴 ・岐阜保健大学大学院看護学研究科修士課程への受験意向及び入学意向 |
| 有 効 回 答 件 数 | 1,091 件(回収率：41.0%) |
| 調 査 実 施 主 体 | 岐阜保健大学 |

2 . 入学意向アンケート調査の結果

| 問1 あなたの性別をお答えください。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---------------------------------|-----|-----|-------|--------|
| | (1) | 女性 | 987 | 90.5% |
| | (2) | 男性 | 101 | 9.3% |
| | | 無回答 | 3 | 0.3% |
| | | 計 | 1,091 | 100.0% |

| 問2 あなたが現在、お住まいの地域をお答えください。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|-------|--------|-------|
| | (1) | 岐阜県 | 632 | 57.9% |
| | (2) | 愛知県 | 340 | 31.2% |
| | (3) | 三重県 | 95 | 8.7% |
| | (4) | その他 | 24 | 2.2% |
| | 計 | 1,091 | 100.0% | |

| 問3 あなたは岐阜保健短期大学(看護学科)の卒業生ですか。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|--|-----|---------|--------|-------|
| | (1) | 卒業生である | 97 | 8.9% |
| | (2) | 卒業生ではない | 994 | 91.1% |
| | 計 | 1,091 | 100.0% | |

| 問4 あなたの現在の勤務先・所属先をお答えください。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|---------------|--------|-------|
| | (1) | 病院・医療施設 | 964 | 88.4% |
| | (2) | 高齢者福祉施設・介護施設等 | 14 | 1.3% |
| | (3) | 訪問看護ステーション | 18 | 1.6% |
| | (4) | その他 | 95 | 8.7% |
| | 計 | 1,091 | 100.0% | |

| 問5 以下の中であなたが現在保有している免許をお答えください。(あてはまるものすべてに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|------------|--------|--------|
| | (1) | 看護師 | 1,091 | 100.0% |
| | (2) | 保健師 | 119 | 10.9% |
| | (3) | 助産師 | 18 | 1.6% |
| | (4) | 免許は保有していない | 0 | 0.0% |
| | 計 | 1,091 | 100.0% | |

| 問6 あなたの看護職者としての累計勤務年数をお答えください。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|---------|--------|-------|
| | (1) | 5年未満 | 230 | 21.1% |
| | (2) | 5年～9年 | 202 | 18.5% |
| | (3) | 10年～14年 | 115 | 10.5% |
| | (4) | 15年～19年 | 153 | 14.0% |
| | (5) | 20年以上 | 390 | 35.7% |
| | | 無回答 | 1 | 0.1% |
| | 計 | 1,091 | 100.0% | |

(資料 5)

| 問7 あなたの最終学歴をお答えください。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|----------------------------------|-----|-------------------|-----|-------|
| | (1) | 専門学校卒 | 700 | 64.2% |
| | (2) | 短期大学卒 | 172 | 15.8% |
| | (3) | 高等学校看護科卒(5年一貫制) | 19 | 1.7% |
| | (4) | 大学卒 | 180 | 16.5% |
| | (5) | 大学院修士課程在学中または修了以上 | 20 | 1.8% |
| | | 計 | | 1,091 |

| 問8 あなたは岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)を受験したいと思えますか。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|--|-----|-------|-----|-------|
| | (1) | 受験したい | 91 | 8.5% |
| | (2) | 受験しない | 978 | 91.3% |
| | | 無回答 | 2 | 0.2% |
| | | 計 | | 1,071 |

| 問9 あなたは岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)を受験し、合格した場合、入学したいと思いますか。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|----------------------------------|-----|-------|
| | (1) | 合格した場合、入学したい | 44 | 48.4% |
| | (2) | 合格した場合、状況(併願校の結果や経済状況等)によって入学したい | 47 | 51.6% |
| | | 計 | | 91 |

| 問10 あなたが岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)で専攻したいコースをお答えください。(第1希望のコース1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|---------------------------------|-----|-------|
| | (1) | 研究コース(広域看護学分野:災害看護・認知症看護・精神看護学) | 35 | 38.5% |
| | (2) | 研究コース(実践看護学分野:成人看護学・小児看護学) | 17 | 18.7% |
| | (3) | 保健師コース | 15 | 16.5% |
| | (4) | 助産師コース | 11 | 12.1% |
| | (5) | まだわからない・検討中 | 13 | 14.3% |
| | | 計 | | 91 |

| 問11 あなたが岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)を受験したい理由をお答えください(最もあてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|--|-----|---------------------|-----|-------|
| | (1) | 現職看護師としてのキャリアアップのため | 52 | 57.1% |
| | (2) | 保健師の免許を取得したいため | 14 | 15.4% |
| | (3) | 助産師の免許を取得したいため | 11 | 12.1% |
| | (4) | 看護教員を目指すため | 9 | 9.9% |
| | (5) | 看護の研究を行いたいため | 3 | 3.3% |
| | (6) | その他 | 2 | 2.2% |
| | | 計 | | 91 |

3 . 入学意向アンケート調査 結果の要点

1) 回答者の属性

問 1、問 2、問 4、問 5 の回答結果によると、回答者の男女比率は、女性が 987 人 (90.5%)、居住地は岐阜県が 632 人 (57.9%)、愛知県が 340 人 (31.2%)、勤務先は、964 人 (88.4%) が病院・医療施設であり、アンケート回答者の全員 1,091 人 (100%) が看護師資格を有している。

現職看護師を主要な入学者として想定している本研究科の調査対象として適切であると言える。

2) 回答者の最終学歴

問 7 の回答結果によると、回答者 1,091 人のうち、700 人 (64.2%) が 専門学校卒、172 人 (15.8%) が 短期大学卒、19 人 (1.7%) が 5 年一貫制高等学校看護科卒、180 人 (16.5%) が 大学卒、20 人 (1.8%) が 大学院修士課程修了または在学中である。本調査では、最終学歴が から の対象者に対し、岐阜保健大学大学院看護学研究科修士課程の受験・入学意向を質問した。 の大学院修士課程在学中または修了者には本研究科の受験・入学意向は質問していない。

また、問 3 によると、回答者 1,091 人のうち、97 人 (8.9%) が、岐阜保健大学短期大学部 (旧岐阜保健短期大学) 看護学科の卒業生である。

なお、本研究科では、短期大学卒業や専門学校等卒業の、大学卒業以外の者については、一定期間の看護実務経験を前提として、本研究科の志願者資格認定審査を行い、志願者資格を認定した者について、本研究科への志願を認めることとしている。

3) 本研究科への受験・入学意志

問 8 (受験意向) の回答者 1,071 人のうち、91 人 (8.5%) が「(本研究科を) 受験したい」と回答した。

「受験したい」の回答者 91 人のうち、44 人 (設問回答者の 48.4%、全アンケート回答者の 4.0%) が、「(本研究科に) 合格した場合、入学したい」と回答した。本研究科の入学定員は 13 人であり、それを十分に上回る受験意向、入学意向の回答を得ている。

4) 専攻コースごとの受験・入学意向

問 8 で「本研究科を受験したい」と回答した 91 人について、問 10 で希望する専攻コースを聞いたところ (択一回答)、35 人 (38.5%) が研究コース (広域看護学分野)、17 人 (18.7%) が研究コース (実践看護学分野)、15 人 (16.5%) が保健師コース、11 人 (12.1%) が助産師コースを希望した。研究コースの入学定員は 4 名、保健師コースの入学定員は 5 名、助産師コースの入学定員は 4 名であり、それぞれ入学定員を超える受験意向を得ている。

5) 専攻コースごとの受験・入学意向

問 9 (入学意向) と問 10 (希望する専攻コース) のクロス集計の結果は以下の通りである。

問9(入学意向)と問10(希望する専攻コース)のクロス集計

| 問9(入学意向)と 問10(希望する専攻コース)の クロス集計 | | 問9「あなたは岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)を受験し、合格した場合、入学したいと思いませんか。(あてはまるもの1つに)」 | | | | | |
|---|------------------------------------|---|--------|-------------------------------------|--------|----|--------|
| | | (1)合格した場合、入学したい | | (2)合格した場合、状況(併願校の結果や経済状況等)によって入学したい | | 合計 | |
| | | 人数 | 構成比 | 人数 | 構成比 | 人数 | 構成比 |
| 問10 あなたが岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)で専攻したいコースをお答えください。(第1希望のコース1つに) | (1)研究コース(広域看護学分野:災害看護・認知症看護・精神看護学) | 19 | 43.2% | 16 | 34.0% | 35 | 38.5% |
| | (2)研究コース(実践看護学分野:成人看護学・小児看護学) | 7 | 15.9% | 10 | 21.3% | 17 | 18.7% |
| | (3)保健師コース | 7 | 15.9% | 8 | 17.0% | 15 | 16.5% |
| | (4)助産師コース | 7 | 15.9% | 4 | 8.5% | 11 | 12.1% |
| | (5)まだわからない・検討中 | 4 | 9.1% | 9 | 19.1% | 13 | 14.3% |
| | 合計 | 44 | 100.0% | 47 | 100.0% | 91 | 100.0% |

上記のクロス集計から、「本研究科に入学したい」と回答した者のうち、19人が研究コース(広域看護学分野)を、7人が実践看護学分野を、7人が保健師コースを、7人が助産師コースを希望していることが示された。受験意向に加えて、各コースの入学定員を上回る入学意向を得たことが示されている。

4. 入学意向アンケート調査 アンケート用紙

(次ページ以降 合計4ページ)

岐阜保健大学 大学院

看護学研究科看護学専攻 修士課程（仮称）

令和3年（2022）年4月開設に向け設置構想中

概要

開設時期：2022年4月（予定）
 開設場所：岐阜市東鷺2丁目92番地
 修業年限：2年
 入学定員：13名（予定）（うち、研究コース4名、保健師コース5名、助産師コース4名）
 取得学位：修士（看護学）
 取得資格：保健師国家試験受験資格（保健師コースの履修者）、助産師国家試験受験資格（助産師コースの履修者）

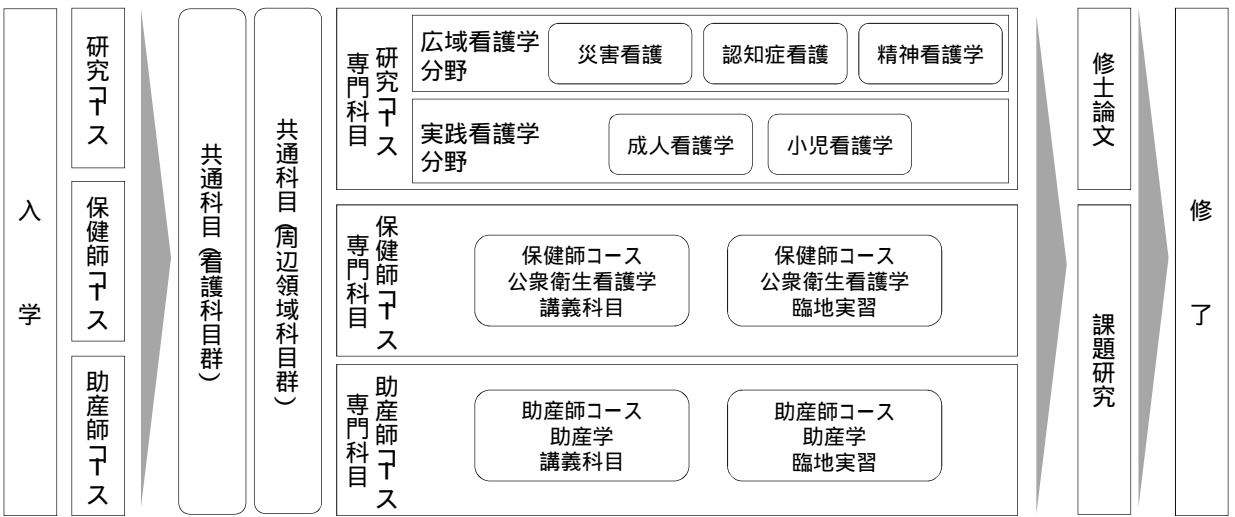
養成人材像

【教育研究上の目的】
 科学的根拠のもとに実践の場を基軸とした研究を推進できる実践者、教育と実践研究を通して横断的にケアの質の向上に貢献できる教育者・看護リーダーの育成を目指します。

【養成人材像】
 岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称・設置構想中）では、研究コース、保健師コース、助産師コースの3つのコースの中で、高度な専門知識と実践能力を有する助産師・保健師、助産教育分野・理論に基づいた質の高い助産ケアを推進する助産師、地域包括ケアシステムの要となる保健師、優れた人材育成能力と研究能力を有する看護教育研究者を養成します。

【特色】
 ・大学院での保健師課程、助産師課程により、資格取得に向けたより高度で深い学びが可能となります。
 ・研究コースについては、夜間・週末の授業により、現職看護師が働きながら学べる環境を提供します。
 （保健師コース、助産師コースは昼間コースのみ）

教育研究の流れ



修了後の進路

看護師（病院等の医療施設）
 看護教員（大学・短大・専門学校）
 保健師（行政機関・企業等）【保健師コース】
 助産師（病院等）【助産師コース】
 大学院博士後期課程への進学

学納金（予定）

| 岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻 修士課程（仮称・設置構想中） | 入学金 | 授業料等 | 初年次納付金（合計） |
|-------------------------------------|---------|-----------|------------|
| 研究コース（学位プログラムのみ） | 282,000 | 800,000 | 1,082,000 |
| 保健師コース | 282,000 | 1,000,000 | 1,282,000 |
| 助産師コース | 282,000 | 1,200,000 | 1,482,000 |

単位：円

アクセス



住所：岐阜市東鷺2丁目92番地
 自家用車での通学が可能です。
 JR名古屋駅からJR岐阜駅まで所要時間約20分
 JR岐阜駅からバスで「岐阜保健大学」まで所要時間18分

上記の内容は構想中であり、今後、名称や内容などが変更となる場合があります。

問8以降にお答えいただく前に、
2ページの岐阜保健大学大学院看護学研究科修士課程（仮称・設置構想中）の概要をご覧ください。

問8

あなたは岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称・設置構想中）を受験したいと思いますか。
（あてはまるもの1つに ）

1. 受験したい → 1.の方は **問9** 以降の設問にお答えください。
2. 受験しない → アンケートは終了です。ありがとうございました。

以下の問9～11は、問8で「1. 受験したい」を選択した方がお答えください。

問9

あなたは岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称・設置構想中）を受験し、合格した場合、入学したいと思いますか。（あてはまるもの1つに ）

1. 合格した場合、入学したい
2. 合格した場合、状況（併願校の結果や経済状況等）によって入学したい

問10

あなたが岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称・設置構想中）で専攻したいコースをお答えください。（第1希望のコース1つに ）

1. 研究コース（広域看護学分野：災害看護・認知症看護・精神看護学）
2. 研究コース（実践看護学分野：成人看護学・小児看護学）
3. 保健師コース
4. 助産師コース
5. まだわからない・検討中

問11

あなたが岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称・設置構想中）を受験したい理由をお答えください（最もあてはまるもの1つに ）

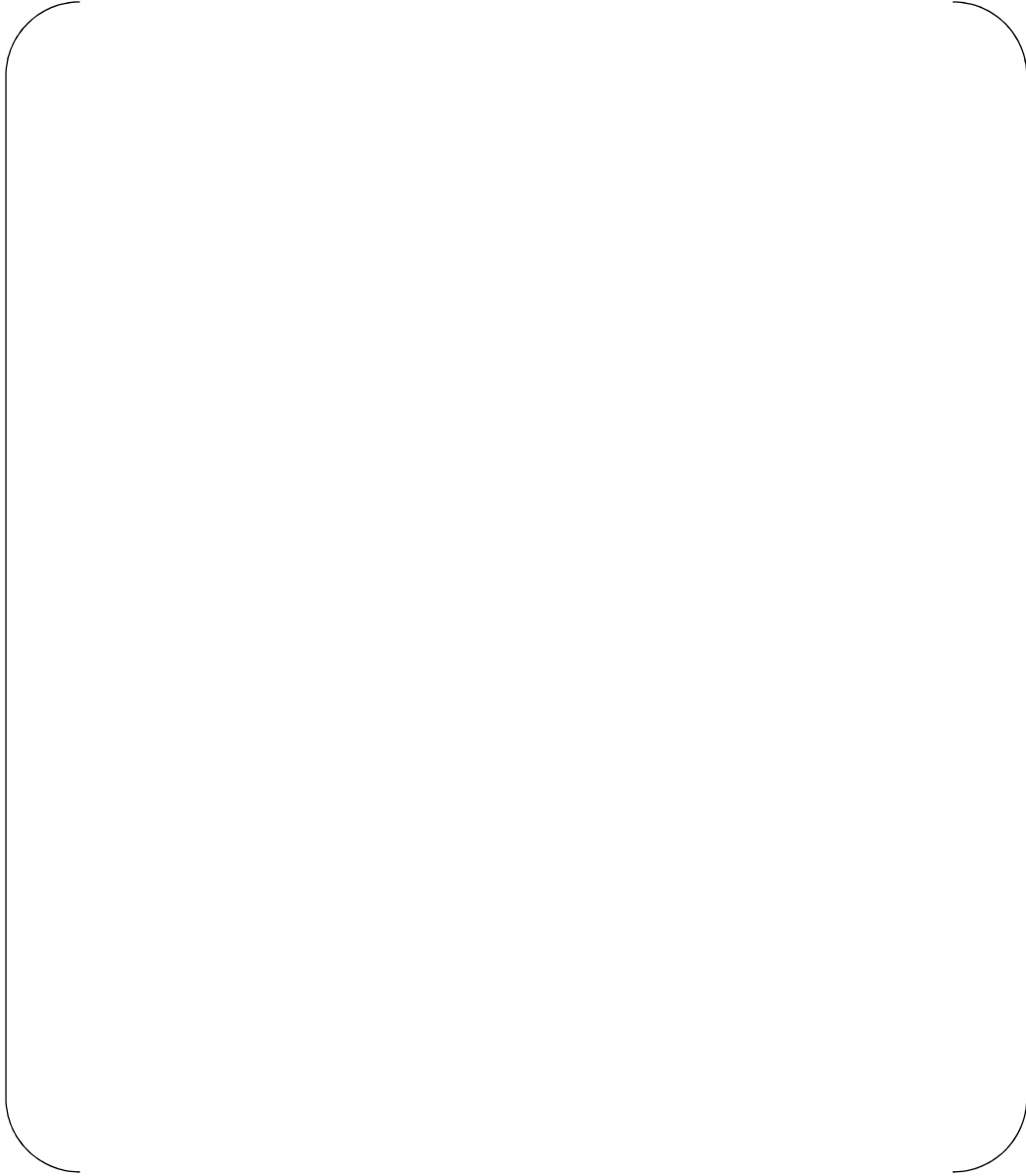
1. 現職看護師としてのキャリアアップのため
2. 保健師の免許を取得したいため
3. 助産師の免許を取得したいため
4. 看護教員を目指すため
5. 看護の研究を行いたいため
6. その他（ ）

引き続き、次ページ以降の設問にお答えください。

以下の問12は、全ての方がお答えください。

問12

岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻 修士課程（仮称・設置構想中・2021年4月開設予定）に対して、期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。



質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

中部地区の看護系大学院（修士課程・博士前期課程）学納金

| | 設置 | 県 | 大学院 | 研究科 | コース等 | 入学定員 | 収容定員 | 入学金 | 授業料等 (1年次) | 初年度納付金 | 2年間合計 | 備考 | 平均（私立大学のみ） | | |
|-----------|----|-------|-------------|----------------------------|-----------------|----------------|---------------|---------|---------------|-----------|-----------|---------|------------|-----------|------------|
| | | | | | | | | | | | | | 入学金平均 | 初年度納付金平均 | 2年間合計学納金平均 |
| 本学 | 私立 | 岐阜県 | 岐阜保健大学大学院 | 大学院看護学研究科 看護学専攻 修士課程 | 研究コース | 4 | 8 | 282,000 | 800,000 | 1,082,000 | 1,882,000 | 全て予定 | - | - | - |
| | | | | | 保健師コース | 5 | 10 | 282,000 | 1,000,000 | 1,282,000 | 2,282,000 | | | | |
| | | | | | 助産師コース | 4 | 8 | 282,000 | 1,200,000 | 1,482,000 | 2,682,000 | | | | |
| 1 | 1 | 国立 | 岐阜県 | 岐阜大学大学院 | 医学系研究科看護学専攻 | - | 8 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | 282,000 | 817,800 | 1,353,600 | |
| 2 | 2 | | 愛知県 | 名古屋大学 | 医学系研究科看護学専攻 | - | 18 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | | | | |
| 3 | 3 | | 三重県 | 三重大学 | 医学系研究科看護学専攻 | - | 11 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | | | | |
| 小計（国立大学院） | | | | | | 37 | 74 | | | | | | | | |
| 4 | 1 | 公立 | 岐阜県 | 岐阜県立看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 12 | 226,000 | 357,200 | 583,200 | 940,400 | 232,000 | 722,950 | 1,213,900 | |
| 5 | 2 | | 愛知県 | 愛知県立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 14 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | | | | |
| | | | | | 助産師養成 | - | 7 | 28 | 14 | 42 | | | | | |
| 6 | 3 | | 名古屋 | 名古屋市立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 12 | 232,000 | 535,800 | 767,800 | 1,303,600 | | | | |
| | | 助産師養成 | | | - | 12 | 24 | 24 | 48 | | | | | | |
| 7 | 4 | 三重県 | 三重県立看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 15 | 188,000 | 535,000 | 723,000 | 1,258,000 | | | | | |
| 小計（公立大学院） | | | | | | 72 | 144 | | | | | | | | |
| 8 | 1 | 私立 | 岐阜県 | 岐阜医療科学大学大学院 | 保健医療学研究科保健医療学専攻 | - | 9 | 200,000 | 800,000 | 1,000,000 | 1,800,000 | 215,000 | 1,056,250 | 1,900,000 | |
| 9 | 2 | | 愛知県 | 愛知医科大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 10 | 300,000 | 700,000 | 1,000,000 | 1,700,000 | | | | |
| 10 | 3 | | | | 中部大学大学院 | 生命健康科学研究科看護学専攻 | - | 6 | 100,000 | 850,000 | 950,000 | | | | 1,820,000 |
| | | | | | | 豊橋創造大学大学院 | 健康科学研究科健康科学専攻 | - | 6 | 250,000 | 900,000 | | | | 1,150,000 |
| 12 | 5 | | | | 日本赤十字豊田看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 10 | 320,000 | 880,000 | 1,200,000 | | | | 2,080,000 |
| 13 | 6 | | | | 人間環境大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 20 | 200,000 | 950,000 | 1,150,000 | | | | 2,100,000 |
| 14 | 7 | | | | 藤田医科大学大学院 | 保健学研究科保健学専攻 | - | 50 | 150,000 | 750,000 | 900,000 | | | | 1,650,000 |
| 15 | 8 | | 三重県 | 四日市看護医療大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 10 | 200,000 | 900,000 | 1,100,000 | 2,000,000 | | | | |
| 小計（私立大学院） | | | | | | 121 | 242 | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | 230 | 460 | | | | | | | | |

出典：各大学の公式HPより（平成31年度入学者の学納金）
授業料は諸会費を除く。

全国の看護系大学院（保健師資格取得コース）（修士課程・博士前期課程）の学納金

| | 設置 | 県 | 大学院 | 研究科 | コース等 | 入学定員 | 収容定員 | 入学金 | 授業料等 (1年次) | 初年度納付金 | 2年間合計 | 備考 | 平均（私立大学のみ） | | | |
|--------|----|-----|-----------|----------------------------|------------------|----------------|------|---------|---------------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|------------|--------------|
| | | | | | | | | | | | | | 入学金平均 | 初年度納付金平均 | 2年間合計学納金平均 | |
| 本学 | 私立 | 岐阜県 | 岐阜保健大学大学院 | 大学院看護学研究科 看護学専攻 修士課程 | 研究コース | 4 | 8 | 282,000 | 800,000 | 1,082,000 | 1,882,000 | 全て予定 | - | - | - | |
| | | | | | 保健師コース | 5 | 10 | 282,000 | 1,000,000 | 1,282,000 | 2,282,000 | | | | | |
| | | | | | 助産師コース | 4 | 8 | 282,000 | 1,200,000 | 1,482,000 | 2,682,000 | | | | | |
| 1 | 1 | 国立 | 北海道 | 北海道大学大学院 | 保健科学院保健科学専攻 | - | 6 | 12 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | 282,000 | 817,800 | 1,353,600 | |
| 2 | 2 | | 宮城県 | 東北大学大学院 | 医学系研究科保健学専攻 | - | 若干名 | 若干名 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | | | | |
| 3 | 3 | | 東京都 | 東京大学大学院 | 医学系研究科健康科学・看護学専攻 | - | 10 | 20 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | | | | |
| 4 | 4 | | 大阪府 | 大阪大学大学院 | 医学系研究科保健学専攻 | - | 8 | 16 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | | | | |
| 5 | 5 | | 兵庫県 | 神戸大学大学院 | 保健学研究科保健学専攻 | - | 5 | 10 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | | | | |
| 小計（国立） | | | | | | 29 | 58 | | | | | | | | | |
| 6 | 1 | 公立 | 岡山県 | 岡山県立大学大学院 | 保健福祉学研究科看護学専攻 | - | 7 | 14 | 188,000 | 535,800 | 723,800 | 1,259,600 | 198,833 | 734,633 | 1,270,433 | |
| 7 | 2 | | 長崎県 | 長崎県立大学大学院 | 人間健康科学研究科看護学専攻 | - | 4 | 14 | 176,500 | 535,800 | 712,300 | 1,248,100 | | | | |
| 8 | 3 | | 大分県 | 大分県立看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 5 | 14 | 232,000 | 535,800 | 767,800 | 1,303,600 | | | | |
| 小計（公立） | | | | | | 16 | 42 | | | | | | | | | |
| 9 | 1 | 私立 | 北海道 | 天使大学大学院 | 看護栄養学研究科看護学専攻 | - | 6 | 12 | 150,000 | 1,260,000 | 1,410,000 | 2,670,000 | 266,000 | 1,321,200 | 2,416,400 | |
| 10 | 2 | | 東京都 | 国際医療福祉大学大学院 | 医療福祉学研究科保健医療学専攻 | 公衆衛生看護学領域実践コース | 15 | 30 | 300,000 | 1,000,000 | 1,300,000 | 2,500,000 | | | | 2年次授業料等120万円 |
| 11 | 3 | | 東京都 | 聖路加国際大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 公衆衛生看護学上級実践コース | 15 | 30 | 400,000 | 1,500,000 | 1,900,000 | 3,400,000 | | | | |
| 12 | 4 | | 京都府 | 京都看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 保健師コース | 3 | 6 | 200,000 | 500,000 | 700,000 | 1,200,000 | | | | |
| 13 | 5 | | 兵庫県 | 武庫川女子大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 看護学研究保健師コース | 4 | 8 | 280,000 | 1,016,000 | 1,296,000 | 2,312,000 | | | | |
| 小計（私立） | | | | | | 43 | 86 | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | 88 | 186 | | | | | | | | | |

出典：各大学の公式HPより（平成31年度入学者の学納金）
授業料は諸会費、委託徴収費を除く。

全国の看護系大学院(助産師資格取得コース)(修士課程・博士前期課程)の学納金

| | 設置 | 県 | 大学院 | 研究科 | コース等 | 入学定員 | 収容定員 | 入学金 | 授業料等(1年次) | 初年度納付金 | 2年間合計(修業年限1年間の場合は1年間合計) | 備考 | 平均(私立大学のみ) | | | |
|-----------|----|-----|-----------|----------------------------|----------------------|--------------|------|----------------|------------------|------------------|-------------------------|-----------|-------------|----------|------------|-----------|
| | | | | | | | | | | | | | 入学金平均 | 初年度納付金平均 | 2年間合計学納金平均 | |
| 本学 | 私立 | 岐阜県 | 岐阜保健大学大学院 | 大学院看護学研究科 看護学専攻 修士課程 | 研究コース | 4 | 8 | 282,000 | 800,000 | 1,082,000 | 1,882,000 | 全て予定 | | | | |
| | | | | | 保健師コース | 5 | 10 | 282,000 | 1,000,000 | 1,282,000 | 2,282,000 | | | | | |
| | | | | | 助産師コース | 4 | 8 | 282,000 | 1,200,000 | 1,482,000 | 2,682,000 | | | | | |
| 15 | 15 | 国立 | 全国 | 国立大学大学院(15大学) | 医学系研究科保健学専攻 | - | 101 | 202 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | | | | |
| 小計(国立) | | | | | | 101 | 202 | | | | | | | | | |
| 16 | 1 | 公立 | 石川県 | 石川県立看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 5 | 10 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | 入学金は県内者が対象 | 253,750 | 789,550 | 1,325,350 |
| 17 | 2 | | 静岡県 | 静岡県立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | | 10 | 20 | 141,000 | 535,800 | 676,800 | 1,212,600 | 入学金は県内者が対象 | | | |
| 18 | 3 | | 愛知県 | 愛知県立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 7 | 14 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | | | | |
| 19 | 4 | | 愛知県 | 名古屋市立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | - | 12 | 24 | 232,000 | 535,800 | 767,800 | 1,303,600 | 入学金は県内者が対象 | | | |
| 20 | 5 | | 兵庫県 | 神戸市看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | | 8 | 0:00 | 297,000 | 535,800 | 832,800 | 1,368,600 | 入学金は市内住民が対象 | | | |
| 21 | 6 | | 奈良県 | 奈良県立医科大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | | 5 | 10 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | | | | |
| 22 | 7 | | 福岡県 | 福岡県立大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | | 5 | 10 | 282,000 | 535,800 | 817,800 | 1,353,600 | 入学金は県内者が対象 | | | |
| 23 | 8 | | 大分県 | 大分県立看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | | 10 | 20 | 232,000 | 535,800 | 767,800 | 1,303,600 | | | | |
| 小計(公立大学院) | | | | | | 62 | 124 | | | | | | | | | |
| 24 | 1 | 私立 | 北海道 | 天使大学大学院 | 助産研究科助産専攻 | | 30 | 60 | 150,000 | 1,500,000 | 1,650,000 | 3,150,000 | | 268,824 | 1,477,647 | 2,686,471 |
| 25 | 2 | | 北海道 | 日本赤十字北海道看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | | 10 | 20 | 300,000 | 1,200,000 | 1,500,000 | 2,700,000 | | | | |
| 26 | 3 | | 秋田県 | 日本赤十字秋田看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 成育看護学分野 | 7 | 14 | 300,000 | 1,350,000 | 1,650,000 | 3,000,000 | | | | |
| 27 | 4 | | 栃木県 | 国際医療福祉大学大学院 | 医療福祉学研究科保健医療学専攻(栃木) | 実践コース | 20 | 40 | 300,000 | 1,500,000 | 1,800,000 | 3,300,000 | | | | |
| 28 | 5 | | 群馬県 | 高崎健康福祉大学大学院 | 保健医療学研究科 | | 6 | 12 | 100,000 | 900,000 | 1,000,000 | 1,900,000 | | | | |
| 29 | 6 | | 東京都 | 聖路加国際大学大学院 | 看護学研究科ウィメンズヘルス・助産学専攻 | 上級実践コース | 15 | 30 | 400,000 | 1,500,000 | 1,900,000 | 3,400,000 | | | | |
| 30 | 7 | | 東京都 | 東京医療保健大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 高度実践助産コース | 10 | 20 | 500,000 | 1,300,000 | 1,800,000 | 3,100,000 | | | | |
| 31 | 8 | | 東京都 | 東京女子医科大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 実践看護学 | 7 | 14 | 300,000 | 1,200,000 | 1,500,000 | 2,700,000 | | | | |
| 32 | 9 | | 東京都 | 東邦大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 実践助産学課程 | 5 | 10 | 100,000 | 1,000,000 | 1,100,000 | 2,100,000 | | | | |
| 33 | 10 | | 東京都 | 日本赤十字看護大学大学院 | 看護学研究科国際保健助産学専攻 | 実践コース | 15 | 30 | 400,000 | 1,500,000 | 1,900,000 | 3,400,000 | | | | |
| 34 | 11 | | 京都府 | 同志社女子大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 助産学実践分野 | 3 | 6 | 180,000 | 1,160,000 | 1,340,000 | 2,500,000 | | | | |
| 35 | 12 | | 兵庫県 | 関西看護医療大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 助産師国家資格取得コース | 3 | 6 | 300,000 | 1,100,000 | 1,400,000 | 2,500,000 | | | | |
| 36 | 13 | | 岡山県 | 川崎医療福祉大学大学院 | 医療福祉学研究科保健看護学専攻 | 助産学研究分野 | 12 | 24 | 200,000 | 1,000,000 | 1,200,000 | 2,200,000 | | | | |
| 37 | 14 | | 徳島県 | 四国大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 助産学分野 | 3 | 6 | 200,000 | 540,000 | 740,000 | 1,280,000 | | | | |
| 38 | 15 | | 福岡県 | 久留米大学大学院 | 医学研究科看護学専攻 | 助産師分野 | 8 | 16 | 240,000 | 1,100,000 | 1,340,000 | 2,440,000 | | | | |
| 39 | 16 | | 福岡県 | 国際医療福祉大学大学院 | 医療福祉学研究科保健医療学専攻(福岡) | | 20 | 40 | 300,000 | 1,500,000 | 1,800,000 | 3,300,000 | | | | |
| 40 | 17 | | 福岡県 | 日本赤十字九州国際看護大学大学院 | 看護学研究科看護学専攻 | 助産教育コース | 10 | 20 | 300,000 | 1,200,000 | 1,500,000 | 2,700,000 | | | | |
| 小計(私立大学院) | | | | | | 184 | 368 | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | 347 | 694 | | | | | | | | | |

出典:各大学の公式HPより(平成31年度入学者または令和2年度入学者の学納金)
授業料は諸会費を除く。
愛知県立大学大学院、名古屋市立大学大学院は、助産師コースの定員



令和元年9月4日
 照会先
 政策統括官付参事官付行政報告統計室
 室長 坂本 久美夫
 衛生統計第一係
 (代表番号) 03(5253)1111 (内線 7511)
 (直通番号) 03(3595)2919

平成30年衛生行政報告例（就業医療関係者）の概況

目次

| | 頁 |
|-------------------------------------|----|
| 衛生行政報告例の概要 | 1 |
| 結果の概要 | 2 |
| 1 就業保健師・助産師・看護師・准看護師 | 2 |
| (1) 就業保健師等の年次推移 | 2 |
| (2) 就業場所別にみた就業保健師等 | 3 |
| (3) 雇用形態別にみた就業保健師等 | 4 |
| (4) 年齢階級別にみた就業保健師等 | 4 |
| (5) 都道府県別にみた人口10万対就業保健師等数 | 5 |
| 2 就業歯科衛生士・歯科技工士及び歯科技工所 | 7 |
| (1) 就業歯科衛生士・歯科技工士及び歯科技工所数の年次推移 | 7 |
| (2) 就業場所別にみた就業歯科衛生士・歯科技工士 | 7 |
| (3) 年齢階級別にみた就業歯科衛生士・歯科技工士 | 7 |
| 3 就業あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師及び施術所 | 8 |
| (1) 就業あん摩マッサージ指圧師等数の年次推移 | 8 |
| (2) あん摩、マッサージ及び指圧を行う施術所等数の年次推移 | 8 |
| 統計表一覧 | 9 |
| 参考1 就業保健師・助産師・看護師・准看護師の年齢階級別年次推移 | 15 |
| 参考2 人口10万対比率の算出に用いた人口 | 17 |

本概況に掲載しているものは、衛生行政報告例の年度報・隔年報のうち、隔年報の主な項目についてまとめたものである。

平成30年衛生行政報告例（就業医療関係者）の結果は、厚生労働省ホームページにも掲載しています。

URL (<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/36-19.html>)

結果の概要

1 就業保健師・助産師・看護師・准看護師

(1) 就業保健師等の年次推移

平成30年末現在の就業保健師（以下「保健師」という。）は52,955人（男1,352人、女51,603人）で、前回（平成28年）に比べ1,675人（3.3%）増加している。

就業助産師（以下「助産師」という。）は36,911人で、前回に比べ1,137人（3.2%）増加している。

就業看護師（以下「看護師」という。）は1,218,606人（男95,155人、女1,123,451人）で、前回に比べ69,209人（6.0%）増加している。

就業准看護師（以下「准看護師」という。）は304,479人（男21,777人、女282,702人）で、前回に比べ18,632人（5.8%）減少している。（表1）

表1 就業保健師等の年次推移

各年末現在

| | 平成20年 (2008) | 22年 (’10) | 24年 (’12) | 26年 (’14) | 28年 (’16) | 30年 (’18) | 対平成28年 | |
|-------------------|-----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------|--------|
| | 実人員(人) | | | | | | 増減数 | 増減率(%) |
| 保健師 | 43 446 | 45 028 | 47 279 | 48 452 | 51 280 | 52 955 | 1 675 | 3.3 |
| 男 | 447 | 582 | 730 | 936 | 1 137 | 1 352 | 215 | 18.9 |
| 女 | 42 999 | 44 446 | 46 549 | 47 516 | 50 143 | 51 603 | 1 460 | 2.9 |
| 助産師 ¹⁾ | 27 789 | 29 672 | 31 835 | 33 956 | 35 774 | 36 911 | 1 137 | 3.2 |
| 看護師 | 877 182 | 952 723 | 1 015 744 | 1 086 779 | 1 149 397 | 1 218 606 | 69 209 | 6.0 |
| 男 | 44 884 | 53 748 | 63 321 | 73 968 | 84 193 | 95 155 | 10 962 | 13.0 |
| 女 | 832 298 | 898 975 | 952 423 | 1 012 811 | 1 065 204 | 1 123 451 | 58 247 | 5.5 |
| 准看護師 | 375 042 | 368 148 | 357 777 | 340 153 | 323 111 | 304 479 | △18 632 | △ 5.8 |
| 男 | 23 268 | 23 196 | 23 148 | 22 877 | 22 140 | 21 777 | △ 363 | △ 1.6 |
| 女 | 351 774 | 344 952 | 334 629 | 317 276 | 300 971 | 282 702 | △18 269 | △ 6.1 |
| | 構成割合(%) | | | | | | | |
| 保健師 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | | |
| 男 | 1.0 | 1.3 | 1.5 | 1.9 | 2.2 | 2.6 | | |
| 女 | 99.0 | 98.7 | 98.5 | 98.1 | 97.8 | 97.4 | | |
| 看護師 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | | |
| 男 | 5.1 | 5.6 | 6.2 | 6.8 | 7.3 | 7.8 | | |
| 女 | 94.9 | 94.4 | 93.8 | 93.2 | 92.7 | 92.2 | | |
| 准看護師 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | | |
| 男 | 6.2 | 6.3 | 6.5 | 6.7 | 6.9 | 7.2 | | |
| 女 | 93.8 | 93.7 | 93.5 | 93.3 | 93.1 | 92.8 | | |
| | 人口10万対(人) | | | | | | | |
| 保健師 | 34.0 | 35.2 | 37.1 | 38.1 | 40.4 | 41.9 | | |
| 男 | 0.4 | 0.5 | 0.6 | 0.7 | 0.9 | 1.1 | | |
| 女 | 33.7 | 34.7 | 36.5 | 37.4 | 39.5 | 40.8 | | |
| 助産師 ¹⁾ | 21.8 | 23.2 | 25.0 | 26.7 | 28.2 | 29.2 | | |
| 看護師 | 687.0 | 744.0 | 796.6 | 855.2 | 905.5 | 963.8 | | |
| 男 | 35.2 | 42.0 | 49.7 | 58.2 | 66.3 | 75.3 | | |
| 女 | 651.8 | 702.0 | 746.9 | 797.0 | 839.2 | 888.5 | | |
| 准看護師 | 293.7 | 287.5 | 280.6 | 267.7 | 254.6 | 240.8 | | |
| 男 | 18.2 | 18.1 | 18.2 | 18.0 | 17.4 | 17.2 | | |
| 女 | 275.5 | 269.4 | 262.4 | 249.7 | 237.1 | 223.6 | | |

注：1)「助産師」は、女のみ。

(2) 就業場所別にみた就業保健師等

就業場所別に実人員をみると、保健師は「市区町村」が29,666人(構成割合56.0%)と最も多くなっている。助産師、看護師及び准看護師は「病院」が最も多く、それぞれ23,199人(62.9%)、863,402人(70.9%)、116,434人(38.2%)となっている。

常勤換算数をみると、保健師は「市区町村」が27,326.0人(55.5%)と最も多くなっている。助産師、看護師及び准看護師は「病院」が最も多く、それぞれ22,211.0人(66.2%)、831,069.7人(73.9%)、108,619.3人(40.6%)となっている。(表2)

表2 就業場所別にみた就業保健師等(実人員・常勤換算数)

平成30年末現在

| | 保健師 | | 助産師 | | 看護師 | | 准看護師 | |
|-----------------------|--------------|----------|--------|----------|-----------|-------------|---------|-----------|
| | 実人員 | 常勤換算数 | 実人員 | 常勤換算数 | 実人員 | 常勤換算数 | 実人員 | 常勤換算数 |
| | 実人員・常勤換算数(人) | | | | | | | |
| 総数 | 52 955 | 49 241.4 | 36 911 | 33 563.9 | 1 218 606 | 1 124 151.7 | 304 479 | 267 306.9 |
| 病院 | 3 307 | 3 141.4 | 23 199 | 22 211.0 | 863 402 | 831 069.7 | 116 434 | 108 619.3 |
| 診療所 | 2 003 | 1 824.5 | 8 148 | 7 045.6 | 155 986 | 126 442.6 | 98 134 | 83 167.5 |
| 助産所 | 1 | 0.5 | 2 103 | 1 794.6 | 190 | 150.9 | 118 | 101.1 |
| 訪問看護ステーション | 259 | 221.7 | 16 | 15.0 | 51 740 | 44 569.2 | 5 066 | 4 218.6 |
| 介護保険施設等 ¹⁾ | 1 336 | 1 274.8 | 2)... | 2)... | 89 270 | 72 890.2 | 70 604 | 59 607.6 |
| 社会福祉施設 | 421 | 370.6 | 24 | 16.5 | 18 897 | 15 822.8 | 9 975 | 8 466.0 |
| 保健所 | 8 100 | 7 670.5 | 368 | 194.2 | 1 237 | 681.6 | 49 | 24.9 |
| 都道府県 | 1 351 | 1 291.4 | 18 | 10.5 | 1 003 | 723.5 | 33 | 21.1 |
| 市区町村 | 29 666 | 27 326.0 | 1 273 | 656.7 | 7 139 | 4 627.3 | 1 005 | 606.7 |
| 事業所 | 3 349 | 3 158.1 | 23 | 15.2 | 4 784 | 4 042.1 | 1 048 | 840.3 |
| 看護師等学校養成所 又は研究機関 | 1 148 | 1 108.8 | 1 533 | 1 473.5 | 16 867 | 16 226.9 | 46 | 40.5 |
| その他 | 2 014 | 1 853.1 | 206 | 131.1 | 8 091 | 6 904.9 | 1 967 | 1 593.3 |
| | 構成割合(%) | | | | | | | |
| 総数 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 病院 | 6.2 | 6.4 | 62.9 | 66.2 | 70.9 | 73.9 | 38.2 | 40.6 |
| 診療所 | 3.8 | 3.7 | 22.1 | 21.0 | 12.8 | 11.2 | 32.2 | 31.1 |
| 助産所 | 0.0 | 0.0 | 5.7 | 5.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 訪問看護ステーション | 0.5 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 4.2 | 4.0 | 1.7 | 1.6 |
| 介護保険施設等 ¹⁾ | 2.5 | 2.6 | 2)... | 2)... | 7.3 | 6.5 | 23.2 | 22.3 |
| 社会福祉施設 | 0.8 | 0.8 | 0.1 | 0.0 | 1.6 | 1.4 | 3.3 | 3.2 |
| 保健所 | 15.3 | 15.6 | 1.0 | 0.6 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.0 |
| 都道府県 | 2.6 | 2.6 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.0 |
| 市区町村 | 56.0 | 55.5 | 3.4 | 2.0 | 0.6 | 0.4 | 0.3 | 0.2 |
| 事業所 | 6.3 | 6.4 | 0.1 | 0.0 | 0.4 | 0.4 | 0.3 | 0.3 |
| 看護師等学校養成所 又は研究機関 | 2.2 | 2.3 | 4.2 | 4.4 | 1.4 | 1.4 | 0.0 | 0.0 |
| その他 | 3.8 | 3.8 | 0.6 | 0.4 | 0.7 | 0.6 | 0.6 | 0.6 |

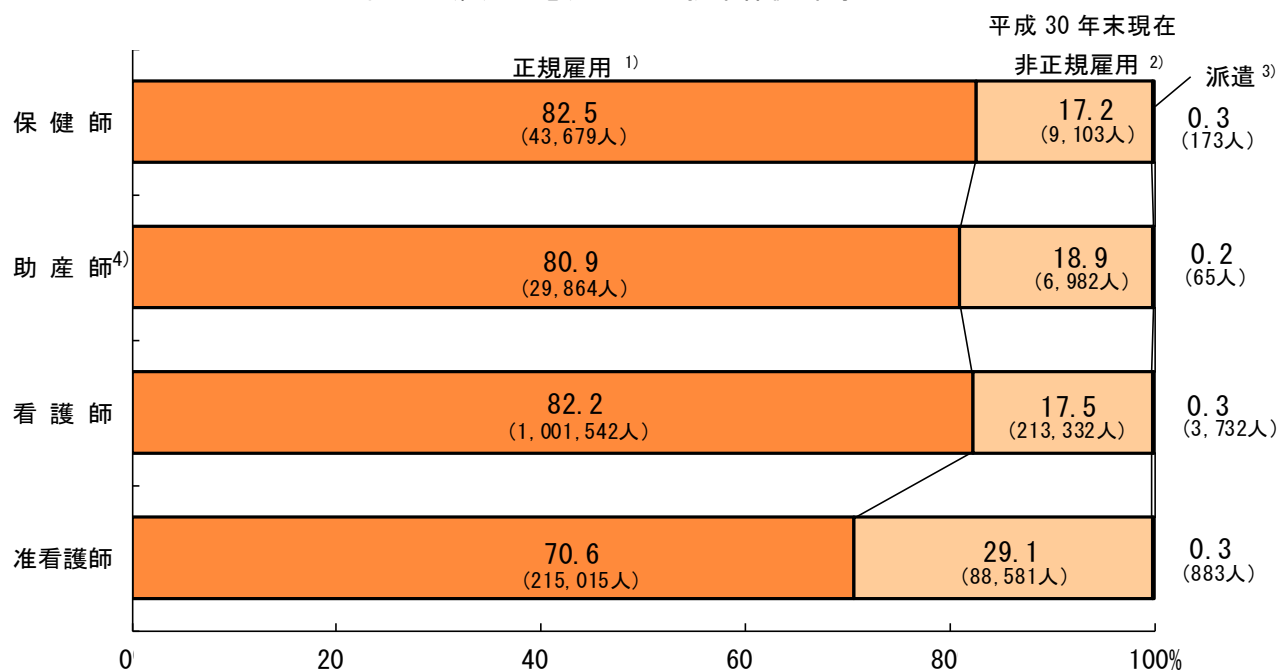
注：1)「介護保険施設等」とは、「介護老人保健施設」「介護医療院」「指定介護老人福祉施設」「居宅サービス事業所」「居宅介護支援事業所」等をいう。

2)「助産師」は、「介護保険施設等」について調査していない。

(3) 雇用形態別にみた就業保健師等

雇用形態別にみると、保健師、助産師、看護師及び准看護師のいずれも「正規雇用」が最も多く、保健師は43,679人（構成割合82.5%）、助産師は29,864人（80.9%）、看護師は1,001,542人（82.2%）、准看護師は215,015人（70.6%）となっている（図1）。

図1 雇用形態別にみた就業保健師等



注：括弧内は実人員である。

1) 「正規雇用」とは、施設が直接雇い入れた者であって、契約期間が限定されていない者をいう。

2) 「非正規雇用」とは、名称に係わらず、「正規雇用」及び「派遣」に該当しない者をいう。

3) 「派遣」とは、派遣会社から派遣されている者をいう。

4) 「助産師」は、助産所開設者を含む。

(4) 年齢階級別にみた就業保健師等

年齢階級別にみると、保健師は「40～44歳」が7,838人（構成割合14.8%）と最も多くなっており、助産師は「25～29歳」5,653人（15.3%）、看護師は「40～44歳」183,793人（15.1%）、准看護師は「55～59歳」50,262人（16.5%）が最も多くなっている（表3）。

表3 年齢階級別にみた就業保健師等

平成30年末現在

| | 保健師 | | 助産師 | | 看護師 | | 准看護師 | |
|--------|--------|---------|--------|---------|-----------|---------|---------|---------|
| | 実人員(人) | 構成割合(%) | 実人員(人) | 構成割合(%) | 実人員(人) | 構成割合(%) | 実人員(人) | 構成割合(%) |
| 総数 | 52 955 | 100.0 | 36 911 | 100.0 | 1 218 606 | 100.0 | 304 479 | 100.0 |
| 25歳未満 | 1 885 | 3.6 | 2 167 | 5.9 | 103 446 | 8.5 | 7 699 | 2.5 |
| 25～29歳 | 6 200 | 11.7 | 5 653 | 15.3 | 154 222 | 12.7 | 8 971 | 2.9 |
| 30～34 | 7 265 | 13.7 | 4 897 | 13.3 | 140 543 | 11.5 | 14 725 | 4.8 |
| 35～39 | 7 567 | 14.3 | 4 924 | 13.3 | 157 790 | 12.9 | 24 529 | 8.1 |
| 40～44 | 7 838 | 14.8 | 5 129 | 13.9 | 183 793 | 15.1 | 36 763 | 12.1 |
| 45～49 | 6 855 | 12.9 | 4 599 | 12.5 | 159 750 | 13.1 | 40 229 | 13.2 |
| 50～54 | 6 440 | 12.2 | 3 851 | 10.4 | 132 237 | 10.9 | 45 895 | 15.1 |
| 55～59 | 5 177 | 9.8 | 2 760 | 7.5 | 97 611 | 8.0 | 50 262 | 16.5 |
| 60～64 | 2 521 | 4.8 | 1 638 | 4.4 | 56 799 | 4.7 | 37 292 | 12.2 |
| 65歳以上 | 1 207 | 2.3 | 1 293 | 3.5 | 32 415 | 2.7 | 38 114 | 12.5 |

(5) 都道府県別にみた人口10万対就業保健師等数

都道府県別に人口10万人当たりの保健師数をみると、「島根県」が79.3人と最も多く、次いで「長野県」が77.2人、「山梨県」が76.5人となっている。一方、「神奈川県」が23.5人と最も少なく、次いで「大阪府」が25.9人、「東京都」が28.4人となっている。(図2)

人口10万人当たりの助産師数をみると、「島根県」が47.9人と最も多く、次いで「鳥取県」が42.7人、「長野県」が42.5人となっている。一方、「埼玉県」が23.1人と最も少なく、次いで「千葉県」が23.9人、「広島県」が24.1人となっている。(図3)

図2 人口10万対就業保健師数
平成30年末現在

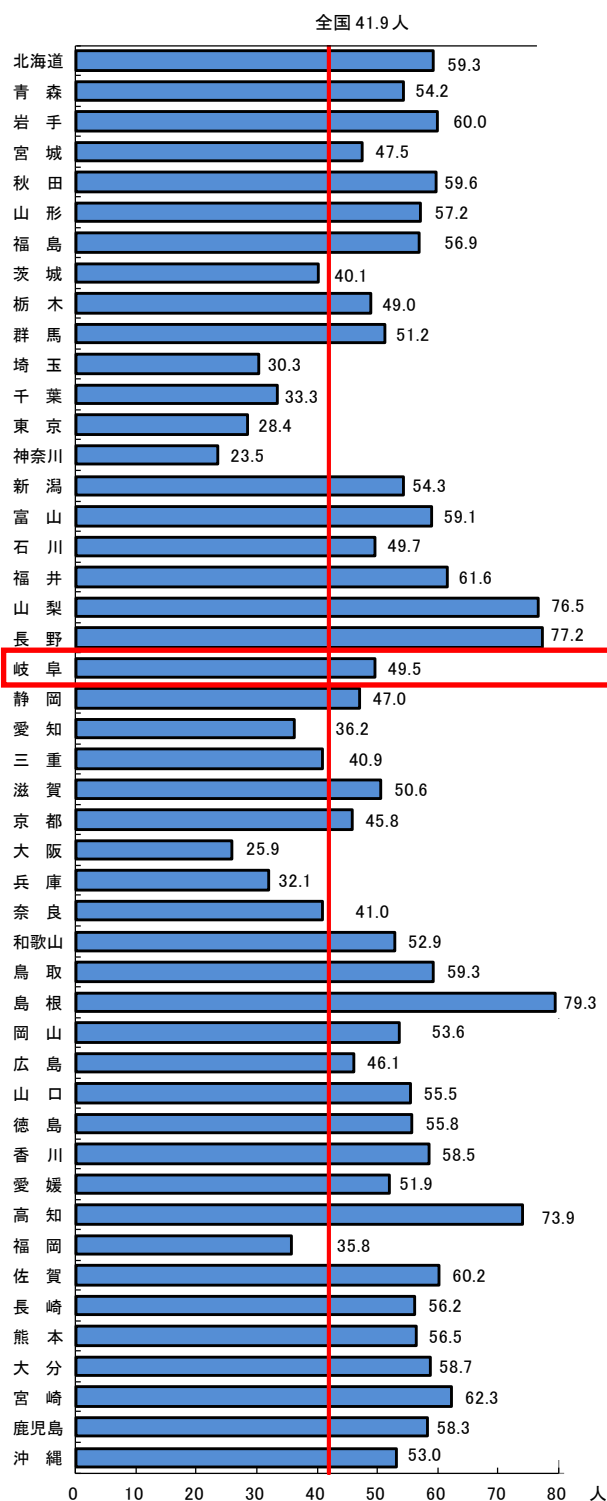
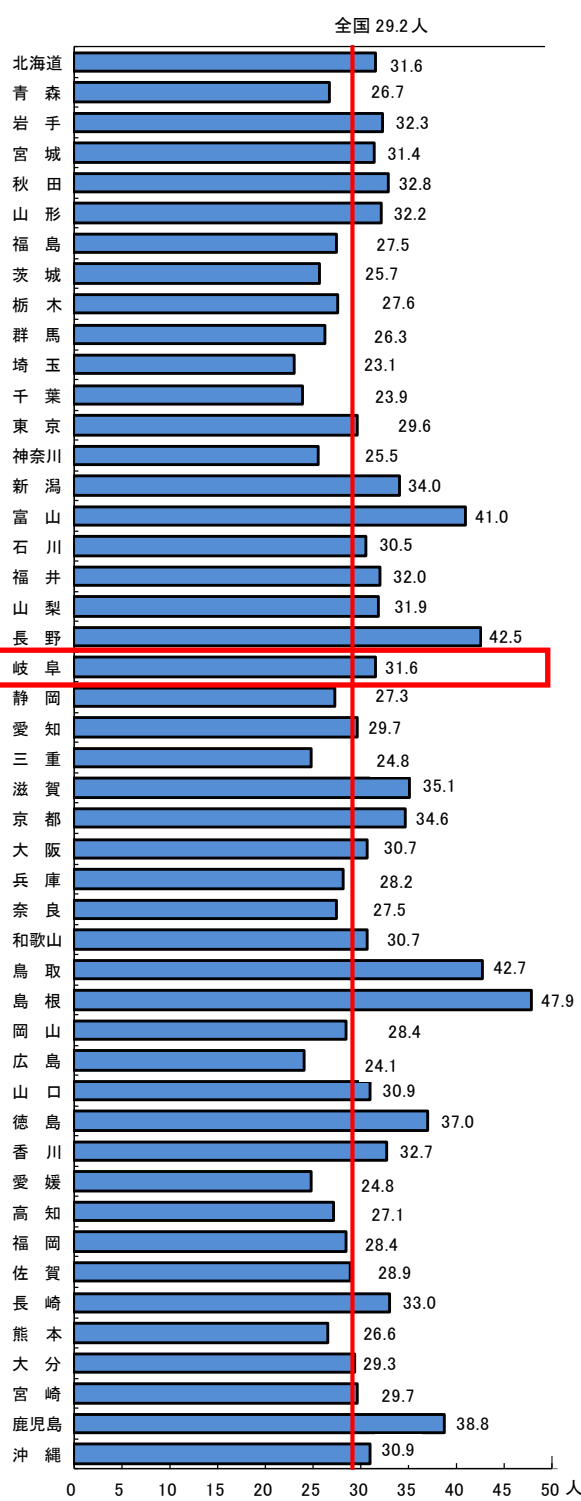


図3 人口10万対就業助産師数
平成30年末現在



人口10万人当たりの看護師数をみると、「高知県」が1,511.0人と最も多く、次いで「鹿児島県」が1,394.3人、「佐賀県」が1,335.4人となっている。一方、「埼玉県」が693.6人と最も少なく、次いで「千葉県」が722.7人、「神奈川県」が738.4人となっている。(図4)

人口10万人当たりの准看護師数をみると、「宮崎県」が571.4人と最も多く、次いで「熊本県」が556.4人、「佐賀県」が553.0人となっている。一方、「東京都」が90.9人と最も少なく、次いで「神奈川県」が93.3人、「滋賀県」が120.9人となっている。(図5)

図4 人口10万対就業看護師数
平成30年末現在

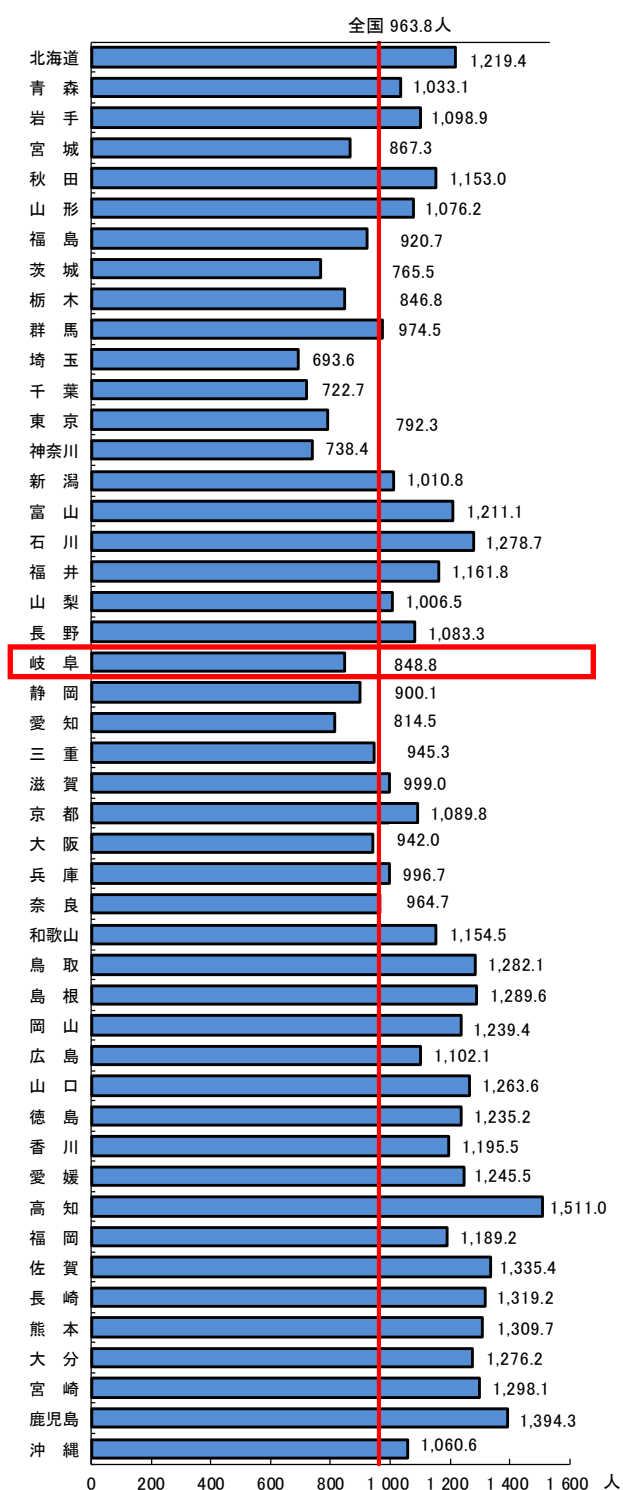
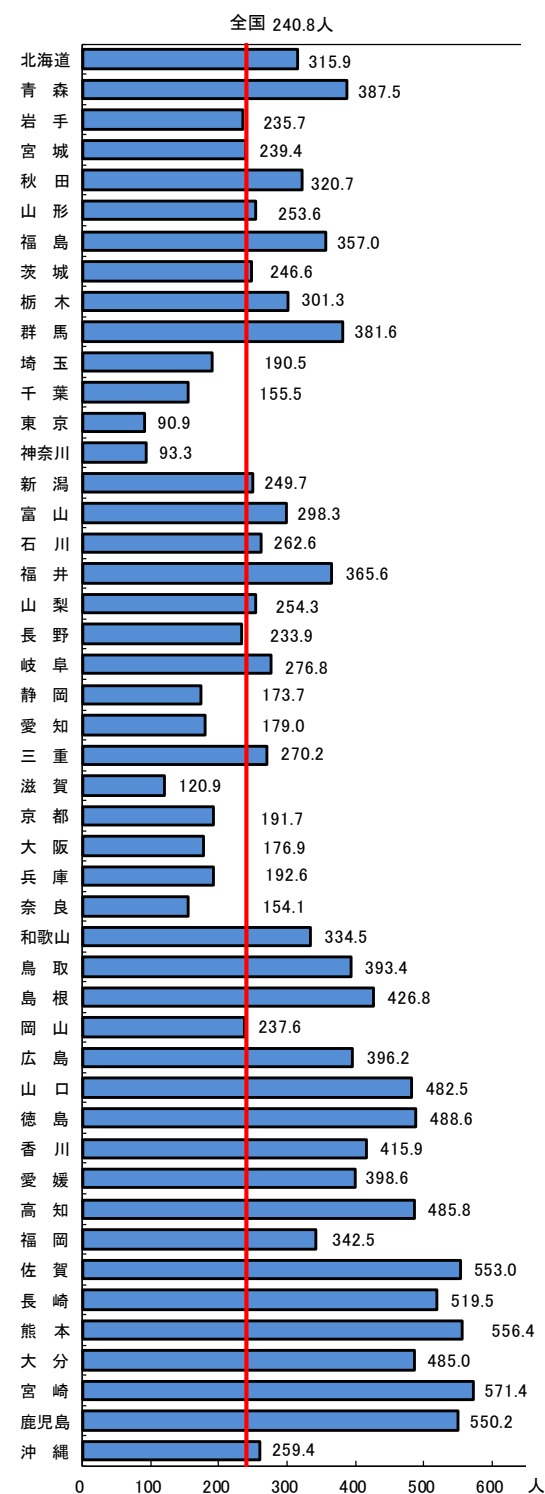


図5 人口10万対就業准看護師数
平成30年末現在



統計表1 就業保健師・助産師・看護師・准看護師数，実人員－常勤換算数，都道府県別

(単位：人)

平成30年末現在

| | 保健師 | | 助産師 | | 看護師 | | 准看護師 | |
|-------|--------|----------|--------|----------|-----------|-------------|---------|-----------|
| | 実人員 | 常勤換算数 | 実人員 | 常勤換算数 | 実人員 | 常勤換算数 | 実人員 | 常勤換算数 |
| 全 国 | 52 955 | 49 241.4 | 36 911 | 33 563.9 | 1 218 606 | 1 124 151.7 | 304 479 | 267 306.9 |
| 北 海 道 | 3 133 | 2 920.5 | 1 668 | 1 538.6 | 64 456 | 59 589.4 | 16 699 | 14 822.0 |
| 青 森 | 684 | 643.8 | 337 | 310.0 | 13 048 | 12 424.6 | 4 894 | 4 575.5 |
| 岩 手 | 745 | 690.6 | 401 | 368.4 | 13 637 | 12 859.3 | 2 925 | 2 647.2 |
| 宮 城 | 1 100 | 1 020.0 | 728 | 659.2 | 20 086 | 18 948.9 | 5 544 | 4 980.6 |
| 秋 田 | 585 | 568.4 | 322 | 313.3 | 11 311 | 10 673.0 | 3 146 | 2 875.9 |
| 山 形 | 624 | 581.6 | 351 | 336.3 | 11 731 | 11 042.6 | 2 764 | 2 491.4 |
| 福 島 | 1 061 | 1 023.3 | 513 | 480.5 | 17 161 | 16 307.2 | 6 655 | 6 101.8 |
| 茨 城 | 1 155 | 1 081.6 | 740 | 666.5 | 22 024 | 19 991.5 | 7 096 | 6 244.5 |
| 栃 木 | 953 | 878.4 | 538 | 477.3 | 16 479 | 14 926.3 | 5 864 | 5 197.7 |
| 群 馬 | 999 | 930.7 | 514 | 457.0 | 19 022 | 17 427.5 | 7 449 | 6 453.5 |
| 埼 玉 | 2 219 | 2 036.3 | 1 692 | 1 520.4 | 50 844 | 45 746.8 | 13 967 | 11 757.7 |
| 千 葉 | 2 084 | 1 845.1 | 1 497 | 1 296.8 | 45 202 | 40 600.6 | 9 725 | 8 294.2 |
| 東 京 | 3 931 | 3 583.1 | 4 088 | 3 668.9 | 109 517 | 100 592.9 | 12 565 | 10 775.6 |
| 神 奈 川 | 2 157 | 1 916.8 | 2 337 | 2 038.1 | 67 763 | 60 297.6 | 8 558 | 6 930.0 |
| 新 潟 | 1 220 | 1 149.2 | 764 | 711.0 | 22 702 | 21 191.3 | 5 608 | 4 865.4 |
| 富 山 | 621 | 583.6 | 430 | 399.2 | 12 717 | 11 758.4 | 3 132 | 2 729.9 |
| 石 川 | 568 | 539.0 | 349 | 317.7 | 14 616 | 13 515.4 | 3 001 | 2 621.5 |
| 福 井 | 477 | 458.5 | 248 | 227.6 | 8 992 | 8 284.3 | 2 830 | 2 464.3 |
| 山 梨 | 625 | 580.0 | 261 | 228.6 | 8 223 | 7 514.8 | 2 078 | 1 806.5 |
| 長 野 | 1 593 | 1 455.8 | 877 | 791.4 | 22 349 | 20 411.1 | 4 825 | 4 117.8 |
| 岐 阜 | 989 | 870.4 | 631 | 554.8 | 16 950 | 15 292.1 | 5 527 | 4 641.0 |
| 静 岡 | 1 718 | 1 589.2 | 998 | 903.6 | 32 935 | 29 712.1 | 6 356 | 5 423.4 |
| 愛 知 | 2 726 | 2 448.5 | 2 241 | 2 000.2 | 61 389 | 55 290.4 | 13 490 | 11 342.8 |
| 三 重 | 733 | 681.7 | 445 | 409.0 | 16 931 | 15 099.7 | 4 839 | 4 022.8 |
| 滋 賀 | 714 | 656.2 | 496 | 430.4 | 14 106 | 12 558.6 | 1 707 | 1 343.9 |
| 京 都 | 1 187 | 1 088.3 | 897 | 782.9 | 28 238 | 25 291.0 | 4 966 | 4 017.3 |
| 大 阪 | 2 284 | 2 276.0 | 2 706 | 2 666.1 | 83 016 | 81 821.0 | 15 589 | 15 146.0 |
| 兵 庫 | 1 759 | 1 596.8 | 1 544 | 1 381.2 | 54 658 | 49 110.4 | 10 560 | 8 636.8 |
| 奈 良 | 549 | 524.7 | 368 | 335.6 | 12 917 | 11 641.3 | 2 064 | 1 645.4 |
| 和 歌 山 | 495 | 473.5 | 287 | 264.4 | 10 795 | 9 823.7 | 3 128 | 2 542.9 |
| 鳥 取 | 332 | 320.1 | 239 | 224.3 | 7 180 | 6 788.4 | 2 203 | 1 997.8 |
| 島 根 | 539 | 513.0 | 326 | 302.2 | 8 769 | 8 110.9 | 2 902 | 2 512.7 |
| 岡 山 | 1 018 | 954.0 | 539 | 500.4 | 23 523 | 21 821.5 | 4 510 | 3 939.1 |
| 広 島 | 1 299 | 1 217.2 | 678 | 623.6 | 31 045 | 28 361.7 | 11 162 | 9 526.5 |
| 山 口 | 761 | 682.6 | 423 | 388.4 | 17 311 | 15 926.9 | 6 610 | 5 831.6 |
| 徳 島 | 411 | 395.1 | 272 | 246.4 | 9 091 | 8 346.9 | 3 596 | 3 197.8 |
| 香 川 | 563 | 531.7 | 315 | 283.6 | 11 501 | 10 711.9 | 4 001 | 3 545.2 |
| 愛 媛 | 702 | 673.8 | 335 | 304.4 | 16 839 | 15 695.3 | 5 389 | 4 749.9 |
| 高 知 | 522 | 506.3 | 191 | 183.1 | 10 668 | 10 208.4 | 3 430 | 3 103.7 |
| 福 岡 | 1 830 | 1 732.3 | 1 448 | 1 317.9 | 60 730 | 57 122.2 | 17 492 | 15 807.4 |
| 佐 賀 | 493 | 470.7 | 237 | 216.3 | 10 937 | 10 291.4 | 4 529 | 4 044.7 |
| 長 崎 | 753 | 709.4 | 443 | 414.8 | 17 691 | 16 642.2 | 6 967 | 6 302.1 |
| 熊 本 | 992 | 944.1 | 468 | 438.3 | 23 012 | 21 625.5 | 9 776 | 8 988.5 |
| 大 分 | 671 | 644.7 | 335 | 306.3 | 14 600 | 13 666.1 | 5 548 | 5 016.6 |
| 宮 崎 | 673 | 645.9 | 321 | 298.3 | 14 033 | 13 273.4 | 6 177 | 5 690.1 |
| 鹿 児 島 | 941 | 884.9 | 626 | 559.1 | 22 504 | 21 187.2 | 8 880 | 8 083.5 |
| 沖 縄 | 767 | 724.0 | 447 | 421.5 | 15 357 | 14 628.0 | 3 756 | 3 454.4 |

医療従事者の需給に関する検討会
看護職員需給分科会
中間とりまとめ

令和元年 11 月 15 日(金)

1) 全国版

(実人員 単位：人)

| | 平成 28 年 ※ 1 | 令和 7 (2025) 年 | | | |
|-----------------|----------------|---------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | | 都道府県報告値 (係数等処理前) | シナリオ① | シナリオ② | シナリオ③ |
| 需要推計 | 1,660,071 | 1,801,633 | 1,880,682 | 1,897,561 | 2,019,773 |
| 病院＋有床診療所 | 1,346,366 | 972,849 | 1,015,301 | 1,024,413 | 1,090,390 |
| 精神病床 | | 132,052 | 137,904 | 139,142 | 148,103 |
| 無床診療所 | | 299,224 | 312,395 | 315,199 | 335,499 |
| 訪問看護事業所 | 46,977 | 112,558 | 117,502 | 118,556 | 126,192 |
| (内訳) 医療保険 | | 26,523 | 27,691 | 27,939 | 29,739 |
| 介護保険 | | 47,370 | 49,433 | 49,877 | 53,089 |
| 精神病床からの 基盤整備 | | 38,664 | 40,378 | 40,741 | 43,364 |
| 介護保険サービス等 | 149,683 | 187,413 | 195,692 | 197,448 | 210,165 |
| 学校養成所等 | 117,045 | 136,201 | 142,266 | 143,543 | 152,788 |
| 供給推計 | | 1,746,664 | 1,746,664 ～1,819,466 | 1,746,664 ～1,819,466 | 1,746,664 ～1,819,466 |

※ 1 平成 28 年は看護職員就業者数 (厚生労働省医政局看護課調べ)

2) 都道府県版

| 都道府県 | 供給推計 (都道府県報告) | 供給推計 (指数平滑法) | 需要推計 | | | 需要推計(①~③)と供給推計(都道府県報告)の差 | | | | | | (参考) 需要推計 都道府県 報告 (計数等処理前) |
|------|------------------|-----------------|-----------|-----------|-----------|--------------------------|--------|---------|--------|---------|--------|--|
| | | | シナリオ ① | シナリオ ② | シナリオ ③ | シナリオ① | | シナリオ② | | シナリオ③ | | |
| 北海道 | 96,056 | 93,436 | 102,981 | 103,906 | 110,598 | 6,925 | 93.3% | 7,850 | 92.4% | 14,542 | 86.9% | 98,548 |
| 青森 | 20,217 | 19,701 | 20,293 | 20,475 | 21,794 | 76 | 99.6% | 258 | 98.7% | 1,577 | 92.8% | 19,537 |
| 岩手 | 18,022 | 18,136 | 18,462 | 18,628 | 19,827 | 440 | 97.6% | 606 | 96.7% | 1,805 | 90.9% | 17,483 |
| 宮城 | 29,904 | 33,660 | 32,042 | 32,330 | 34,412 | 2,138 | 93.3% | 2,426 | 92.5% | 4,508 | 86.9% | 30,335 |
| 秋田 | 18,966 | 18,624 | 15,723 | 15,864 | 16,886 | △ 3,243 | 120.6% | △ 3,102 | 119.6% | △ 2,080 | 112.3% | 14,834 |
| 山形 | 17,694 | 17,510 | 16,511 | 16,660 | 17,733 | △ 1,183 | 107.2% | △ 1,034 | 106.2% | 39 | 99.8% | 15,686 |
| 福島 | 28,917 | 25,999 | 27,903 | 28,154 | 29,967 | △ 1,014 | 103.6% | △ 763 | 102.7% | 1,050 | 96.5% | 26,684 |
| 茨城 | 37,912 | 33,355 | 38,741 | 39,089 | 41,606 | 829 | 97.9% | 1,177 | 97.0% | 3,694 | 91.1% | 37,311 |
| 栃木 | 27,063 | 26,702 | 25,801 | 26,032 | 27,709 | △ 1,262 | 104.9% | △ 1,031 | 104.0% | 646 | 97.7% | 24,907 |
| 群馬 | 28,720 | 33,253 | 27,910 | 28,160 | 29,974 | △ 810 | 102.9% | △ 560 | 102.0% | 1,254 | 95.8% | 27,073 |
| 埼玉 | 78,416 | 88,897 | 90,907 | 91,723 | 97,630 | 12,491 | 86.3% | 13,307 | 85.5% | 19,214 | 80.3% | 87,082 |
| 千葉 | 70,538 | 70,533 | 78,688 | 79,394 | 84,508 | 8,150 | 89.6% | 8,856 | 88.8% | 13,970 | 83.5% | 76,081 |
| 東京 | 140,708 | 160,312 | 181,147 | 182,772 | 194,544 | 40,439 | 77.7% | 42,064 | 77.0% | 53,836 | 72.3% | 173,941 |
| 神奈川 | 85,084 | 83,018 | 116,095 | 117,137 | 124,681 | 31,011 | 73.3% | 32,053 | 72.6% | 39,597 | 68.2% | 109,970 |
| 新潟 | 36,280 | 34,042 | 32,671 | 32,964 | 35,087 | △ 3,609 | 111.0% | △ 3,316 | 110.1% | △ 1,193 | 103.4% | 30,984 |
| 富山 | 18,881 | 19,413 | 16,825 | 16,976 | 18,069 | △ 2,056 | 112.2% | △ 1,905 | 111.2% | △ 811 | 104.5% | 16,031 |
| 石川 | 20,892 | 21,305 | 19,522 | 19,698 | 20,966 | △ 1,370 | 107.0% | △ 1,194 | 106.1% | 74 | 99.6% | 18,517 |
| 福井 | 13,013 | 12,809 | 13,084 | 13,202 | 14,052 | 71 | 99.5% | 189 | 98.6% | 1,039 | 92.6% | 12,517 |
| 山梨 | 12,008 | 11,499 | 11,600 | 11,705 | 12,458 | △ 408 | 103.5% | △ 303 | 102.6% | 450 | 96.4% | 11,024 |
| 長野 | 30,109 | 32,928 | 30,545 | 30,819 | 32,804 | 437 | 98.6% | 711 | 97.7% | 2,696 | 91.8% | 29,001 |
| 岐阜 | 26,172 | 26,849 | 26,764 | 27,004 | 28,743 | 592 | 97.8% | 832 | 96.9% | 2,571 | 91.1% | 25,518 |
| 静岡 | 43,596 | 43,160 | 46,628 | 47,046 | 50,076 | 3,032 | 93.5% | 3,450 | 92.7% | 6,480 | 87.1% | 44,360 |
| 愛知 | 88,005 | 96,249 | 94,424 | 95,272 | 101,408 | 6,419 | 93.2% | 7,267 | 92.4% | 13,403 | 86.8% | 89,973 |
| 三重 | 24,592 | 26,239 | 23,787 | 24,001 | 25,547 | △ 805 | 103.4% | △ 591 | 102.5% | 955 | 96.3% | 22,593 |
| 滋賀 | 18,057 | 20,298 | 18,766 | 18,934 | 20,154 | 709 | 96.2% | 877 | 95.4% | 2,097 | 89.6% | 17,672 |
| 京都 | 41,937 | 43,011 | 42,540 | 42,922 | 45,687 | 603 | 98.6% | 985 | 97.7% | 3,750 | 91.8% | 41,609 |
| 大阪 | 108,938 | 116,435 | 144,367 | 145,663 | 155,044 | 35,429 | 75.5% | 36,725 | 74.8% | 46,106 | 70.3% | 138,610 |
| 兵庫 | 76,579 | 73,694 | 80,238 | 80,959 | 86,173 | 3,659 | 95.4% | 4,380 | 94.6% | 9,594 | 88.9% | 77,723 |

| 都道府県 | 供給推計 (都道府県報告) | 供給推計 (指数平滑法) | 需要推計 | | | 需要推計(①~③)と供給推計(都道府県報告)の差 | | | | | | (参考) 需要推計 都道府県 報告 (計数等処理前) |
|------|------------------|-----------------|-----------|-----------|-----------|--------------------------|--------|---------|--------|---------|--------|--|
| | | | シナリオ ① | シナリオ ② | シナリオ ③ | シナリオ① | | シナリオ② | | シナリオ③ | | |
| 奈良 | 18,333 | 18,462 | 20,127 | 20,308 | 21,616 | 1,794 | 91.1% | 1,975 | 90.3% | 3,283 | 84.8% | 19,507 |
| 和歌山 | 15,055 | 13,643 | 15,363 | 15,500 | 16,499 | 308 | 98.0% | 445 | 97.1% | 1,444 | 91.2% | 14,557 |
| 鳥取 | 10,401 | 11,123 | 10,424 | 10,517 | 11,195 | 23 | 99.8% | 116 | 98.9% | 794 | 92.9% | 9,959 |
| 島根 | 12,327 | 13,661 | 11,869 | 11,975 | 12,746 | △ 458 | 103.9% | △ 352 | 102.9% | 419 | 96.7% | 11,212 |
| 岡山 | 28,894 | 34,294 | 28,461 | 28,716 | 30,566 | △ 433 | 101.5% | △ 178 | 100.6% | 1,672 | 94.5% | 29,763 |
| 広島 | 45,100 | 47,880 | 45,128 | 45,533 | 48,466 | 28 | 99.9% | 433 | 99.0% | 3,366 | 93.1% | 43,069 |
| 山口 | 25,313 | 28,555 | 23,814 | 24,028 | 25,575 | △ 1,499 | 106.3% | △ 1,285 | 105.3% | 262 | 99.0% | 22,821 |
| 徳島 | 14,404 | 14,057 | 13,953 | 14,078 | 14,985 | △ 451 | 103.2% | △ 326 | 102.3% | 581 | 96.1% | 13,229 |
| 香川 | 17,232 | 17,923 | 16,199 | 16,344 | 17,397 | △ 1,033 | 106.4% | △ 888 | 105.4% | 165 | 99.1% | 15,450 |
| 愛媛 | 23,673 | 24,976 | 22,996 | 23,202 | 24,696 | △ 677 | 102.9% | △ 471 | 102.0% | 1,023 | 95.9% | 21,897 |
| 高知 | 15,656 | 15,772 | 15,536 | 15,676 | 16,685 | △ 120 | 100.8% | 20 | 99.9% | 1,029 | 93.8% | 14,531 |
| 福岡 | 86,521 | 84,867 | 92,292 | 93,120 | 99,117 | 5,771 | 93.7% | 6,599 | 92.9% | 12,597 | 87.3% | 88,730 |
| 佐賀 | 16,789 | 19,176 | 14,411 | 14,541 | 15,477 | △ 2,378 | 116.5% | △ 2,248 | 115.5% | △ 1,312 | 108.5% | 13,735 |
| 長崎 | 25,702 | 29,224 | 26,129 | 26,363 | 28,061 | 427 | 98.4% | 661 | 97.5% | 2,359 | 91.6% | 24,945 |
| 熊本 | 38,652 | 36,957 | 32,352 | 32,643 | 34,745 | △ 6,300 | 119.5% | △ 6,009 | 118.4% | △ 3,907 | 111.2% | 30,808 |
| 大分 | 22,584 | 23,754 | 22,089 | 22,287 | 23,722 | △ 495 | 102.2% | △ 297 | 101.3% | 1,138 | 95.2% | 20,806 |
| 宮崎 | 20,241 | 24,174 | 19,147 | 19,319 | 20,564 | △ 1,094 | 105.7% | △ 922 | 104.8% | 323 | 98.4% | 18,175 |
| 鹿児島 | 29,272 | 34,024 | 31,140 | 31,420 | 33,443 | 1,868 | 94.0% | 2,148 | 93.2% | 4,171 | 87.5% | 29,679 |
| 沖縄 | 23,240 | 25,882 | 24,285 | 24,503 | 26,081 | 1,045 | 95.7% | 1,263 | 94.8% | 2,841 | 89.1% | 23,158 |

※ 平成31年1月17日に開催された第5回看護職員需給分科会において決定された「推計ツール」による推計方法に統一することで全国単位の共通軸で状況把握を行う必要から、その推計方法と異なる独自の推計をもって提出された都道府県分においては、国が数値を客観的に把握している事項について、補正した(該当都道府県の実提出データは巻末に後掲)。

第7期 岐阜県保健医療計画

【平成30年度～平成35年度】

岐阜県健康福祉部

第4節 看護職員(保健師・助産師・看護師・准看護師)

1 第6期計画の評価

(第6期計画における基本的な計画事項)

- 誰もが不安なく必要な看護を受けられる体制を整えるため、質の高い看護職員の養成・確保及び能力の向上に努めます。
- 地域の健康問題の解決と住民の健康の向上を支援する公衆衛生看護活動が展開できるよう、実践力のある保健師の育成及び能力の向上に努めます。

(1) 目標の達成状況

質の高い看護職員の養成・確保及び能力向上のため、新人看護職員研修の実施、看護教員・准看護師などの現任者を対象とした講義や演習、復職支援強化のためのナースセンター事業の拡大、再就業のための研修などを実施しました。

看護職員の供給数については、第7次看護職員需給見通しに基づく目標値を達成するペースで増加しており、計画策定時(平成24年)目標値22,130人、平成27年目標値24,406人に対して、平成28年看護師等就業者総数は24,632人となっています。

人口10万人あたりの就業看護師等数は、計画策定時(平成24年末)1,134人、平成28年末は1,218人であり、84人増加しています。

県内看護師等学校養成所の卒業生数についても着実に増加しており、計画策定時(平成24年度)の卒業生数は1,127人。平成28年度の卒業生数は1,251人と124人増加しています。

また、岐阜県内の保健師の専門能力を向上し、活動をより活性化するために、平成26年度に「岐阜県保健師活動指針」を作成し、保健師の保健活動の基本的な方向性を確認するとともに、現任教育において保健師がめざす姿、高める能力などについて明らかにしました。

「岐阜県保健師の現任教育マニュアル」(平成10年度作成、平成23年度改正)については、情勢の変化に即した現任教育となるよう課題と対策を整理するとともに、キャリアラダーの追記の見直しを行い、平成28年度に改正しました。

現任教育の上で重要である、日々の業務において直接指導する指導保健師の選任を進めた結果、平成24年度に指導保健師を位置づけていると回答した市町村の割合は77%でしたが、平成28年度には約90%となりました。

他にも、保健師の保健活動を組織横断的に総合調整したり、技術的及び専門的側面から指導を行う役割を有する統括保健師の設置については、平成27年度は31人でしたが、平成29年度では36人と増加しています。

(目標数値の達成状況)

| 指標名 | 計画策定時 | 目標 | 現在値 | 評価 |
|-----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----|
| 第七次看護職員需給見通しによる供給数の増加 | 22,130人 (平成24年) | 24,406人 (平成27年) | 24,632人 (平成28年) | A |

(指標の状況)

| 指標名 | 計画策定時 | 現在 |
|------------------|--------------------|--------------------|
| 人口10万人あたり就業看護師等数 | 1,134人 (平成24年末) | 1,218人 (平成28年末) |
| 県内看護師等学校養成所卒業生数 | 1,127人 (平成24年度) | 1,251人 (平成28年度) |

2 現状の把握

看護職員の現状は、以下のとおりとなっています。

(1) 看護職員動向

① 圏域別の看護職員就業者数の推移

看護職員の総数は増加傾向にあり、平成24年から平成28年にかけて、県全体で1,211人、人口10万人あたりで83.4人増加しているものの、平成27年第7次需給見通しにおける需要数24,763人に対し、供給数は24,406人と357人不足(充足率98.6%)しており、需要数には達していません。

圏域別で見ると、岐阜及び飛騨圏域は全国平均よりも多い一方、他の圏域は全国平均を下回っており、西濃、中濃、東濃圏域の順に少ない状況となっています。

また、看護職員の人口10万人あたりの増加数は、岐阜・西濃・中濃圏域においては90人前後、東濃圏域においては60人程度増加している一方、飛騨圏域においては横ばいとなっています。

表3-4-4-1 圏域別の看護職員就業者数の状況

(単位：人)

| | 平成24年 | | 平成26年 | | 平成28年 | |
|-----|--------|---------|--------|---------|--------|---------|
| | 総数 | 人口10万対 | 総数 | 人口10万対 | 総数 | 人口10万対 |
| 岐阜 | 9,695 | 1,202.0 | 10,135 | 1,262.3 | 10,427 | 1,305.0 |
| 西濃 | 3,806 | 999.6 | 4,016 | 1,069.3 | 4,015 | 1,085.7 |
| 中濃 | 3,830 | 1,009.6 | 3,869 | 1,035.7 | 4,111 | 1,104.5 |
| 東濃 | 3,851 | 1,120.6 | 3,980 | 1,176.3 | 3,948 | 1,180.3 |
| 飛騨 | 2,239 | 1,447.5 | 2,193 | 1,449.1 | 2,131 | 1,447.0 |
| 県合計 | 23,421 | 1,134.2 | 24,193 | 1,185.0 | 24,632 | 1,217.6 |
| 全国 | — | 1,139.3 | — | 1,187.7 | — | 1,228.7 |

【出典：岐阜県医療従事者実態調査(岐阜県)、衛生行政報告例(厚生労働省)】

② 看護師・保健師・助産師・准看護師の人数の推移

看護職員数の推移については、看護師を除いて全国平均を上回っています。

看護師については人口10万人あたりで833.8人であり全国平均905.5人を下回っています。

表3-4-4-2 看護職員の資格別就業者数の状況

(単位:人)

| | 平成24年 | | | 平成26年 | | | 平成28年 | | |
|------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|
| | 人口10万対 | | 実人数 | 人口10万対 | | 実人数 | 人口10万対 | | 実人数 |
| | 全国 | 岐阜県 | 岐阜県 | 全国 | 岐阜県 | 岐阜県 | 全国 | 岐阜県 | 岐阜県 |
| 看護師 | 796.6 | 734.8 | 15,145 | 855.2 | 788.8 | 16,100 | 905.5 | 833.8 | 16,860 |
| 准看護師 | 280.6 | 329.9 | 6,800 | 267.7 | 322.5 | 6,583 | 254.6 | 304.9 | 6,166 |
| 保健師 | 37.1 | 44.4 | 915 | 38.1 | 44.6 | 910 | 40.4 | 48.6 | 982 |
| 助産師 | 25.0 | 27.2 | 561 | 26.7 | 29.4 | 600 | 28.2 | 30.9 | 624 |

【出典:衛生行政報告例(厚生労働省)】

③ 就業場所別の看護職員数

就業場所別の看護職員数について、人口10万人あたりの就業者数は、いずれの圏域も病院が一番多くなっています。次いで、診療所、介護保険施設等の順になっており、特に、中濃・飛騨圏域では、その差は小さい傾向にあります。

表3-4-4-3 看護職員圏域別・就業場所別就業状況(人口10万対)

(単位:人)

| | 岐阜 | 西濃 | 中濃 | 東濃 | 飛騨 | 県合計 |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 病院 | 761.7 | 603.5 | 609.3 | 638.3 | 828.4 | 689.2 |
| 診療所 | 289.7 | 243.6 | 199.6 | 268.5 | 237.7 | 257.4 |
| 助産所 | 3.9 | 1.9 | 3.5 | 1.8 | 6.1 | 3.3 |
| 訪問看護事業所 | 46.4 | 27.3 | 20.7 | 42.5 | 21.7 | 35.8 |
| 介護保険施設等 | 119.2 | 123.0 | 167.1 | 128.6 | 227.5 | 138.1 |
| 社会福祉施設 | 17.0 | 20.3 | 16.7 | 28.4 | 34.0 | 20.7 |
| その他 | 67.1 | 66.0 | 87.6 | 72.4 | 91.7 | 73.3 |
| 計 | 1,305.0 | 1,085.7 | 1,104.5 | 1,180.3 | 1,447.0 | 1,217.6 |

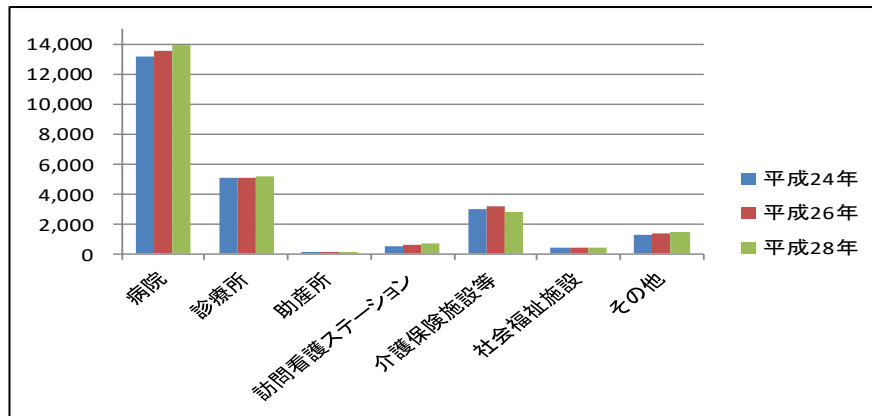
【出典:岐阜県医療従事者実態調査(平成28年末)】

④ 看護師の就業場所別就業者数の推移

病院と診療所への看護師の就業者数は、年々増加しています。訪問看護ステーションと社会福祉施設への就業者数は、増加傾向にあるものの、就業割合は低い状況です。

図3-4-4-1 看護師の就業場所別就業者数

(単位:人)



【出典:岐阜県医療従事者実態調査】

⑤ 看護職員の離職状況及び復職状況

看護職員の離職率は、近年増加傾向にあります。主な離職理由は、職場替え、健康上の理由、結婚、子どもや家族のためとなっています。

退職後、離職の届出を行っているのは、約52%で(県内102病院中、回答38病院)、そのうち再就業支援研修に11名が参加し10名が就職、就業促進事業に16名が参加し14名が就職しました。

表3-4-4-4 圏域別の離職率

(単位:%)

| | 岐阜 | 西濃 | 中濃 | 東濃 | 飛騨 | 県全体 |
|--------|------|-----|-----|------|-----|------|
| 平成28年度 | 11.6 | 8.4 | 8.3 | 11.1 | 6.6 | 10.1 |

【出典:岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

※県内38の病院からの回答による

表3-4-4-5 看護職員の主な離職理由

| 離職理由 | 平成27年度 (%) | 平成28年度 (%) |
|--------------|------------|------------|
| 職場替え | 14.2 | 16.6 |
| 健康上の理由 | 12.7 | 13.1 |
| 結婚 | 10.3 | 11.6 |
| 子どもや家族のため | 24.0 | 10.0 |
| 定年退職・勤務先理由等 | 5.3 | 7.5 |
| 自分の能力不安や人間関係 | 6.0 | 7.0 |
| 通勤困難 | 9.4 | 5.4 |
| 他分野への興味 | 4.6 | 4.0 |
| 業務や看護内容の不满 | 3.3 | 3.6 |
| 進学 | 2.3 | 2.9 |
| 休みがとれない | 0.1 | 0.3 |
| その他・未回答 | 7.8 | 17.9 |

【出典:岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

表 3-4-4-6 圏域別退職者数における届出数の割合(平成28年度)

| 圏域 | 退職者数(人) | 届出数(件) | 割合(%) |
|-----|---------|--------|-------|
| 岐阜 | 508 | 268 | 52.8 |
| 西濃 | 76 | 40 | 52.6 |
| 中濃 | 126 | 91 | 72.2 |
| 東濃 | 166 | 42 | 25.3 |
| 飛騨 | 68 | 54 | 79.4 |
| 県全体 | 944 | 495 | 52.4 |

【出典：岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

※県内38の病院からの回答による

表 3-4-4-7 離職の届出後、研修等を受けた者の人数及び再就職した者の人数
(平成28年度)

| 研修名 | 参加者(人) | 就職者(人) |
|----------|--------|--------|
| 再就業支援研修 | 11 | 10 |
| 就業促進(病院) | 9 | 7 |
| 就業促進(訪問) | 7 | 7 |
| 合計 | 27 | 24 |

【出典：岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

(2) 看護職員の養成及び育成状況

① 県内看護師等学校養成所卒業生就業者数の推移

看護職員の養成については、看護系大学及び定員数の増加により養成人数は増加しています。しかし、卒業生の県内就業率は、平成24年度から平成28年度にかけて助産師は40%~50%台、准看護師は70%台を推移していますが、看護師は年々低下し、平成28年度は63.7%となっています。

表 3-4-4-8 看護師等学校養成所の県内就業率の推移

(単位：人)

| 課程 | 年度 | | | | |
|-------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 助産師 | 18 (10) | 28 (12) | 30 (13) | 27 (14) | 30 (17) |
| 県内就業率 | 55.6 | 42.9 | 43.3 | 51.9 | 56.7 |
| 看護師※ | 715 (513) | 839 (597) | 836 (557) | 860 (563) | 819 (522) |
| 県内就業率 | 71.7 | 71.2 | 66.6 | 65.5 | 63.7 |
| 准看護師 | 136 (96) | 124 (90) | 159 (118) | 203 (150) | 201 (148) |
| 県内就業率 | 70.6 | 72.6 | 74.2 | 73.9 | 73.6 |

【出典：岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

※上段：卒業生のうち就業した者、下段：就業した者のうち県内へ就業した者

※看護師には大学卒業生(保健師等免許保持者)を含む

3 看護職の確保及び資質向上のために必要な取組み

医療提供体制が病院完結型から地域完結型へと移行する中、訪問看護事業所、介護保険分野や福祉施設など看護職の担う役割の拡大が更に期待されており、本県では看護職の確保及び資質向上のため、以下のとおり取り組んでいるところです。

(1) 看護職の養成

医療機関をはじめ様々な施設等で実習を行うことにより、地域で働く看護職の役割を知り、多職種と連携して看護を行う必要性を学ぶなど、看護師等養成所の教育内容の充実を図るため、看護師等養成所の運営費を支援しています。

(2) 離職防止、勤務環境改善、県内定着

離職防止や県内定着の促進のため、新人看護職員等への研修の実施、病院内保育所の設置・運営や勤務環境改善に取り組む医療機関等を支援しています。

表 3-4-4-11 新人看護職員研修及び新人教育者研修への支援

(単位：ヶ所、人)

| 実施年度 | 新人看護職員への研修 | | 新人教育者への研修 | |
|----------|------------|------|-----------|------|
| | 実施施設数 | 修了者数 | 実施施設数 | 修了者数 |
| 平成 27 年度 | 43 | 654 | 110 | 250 |
| 平成 28 年度 | 38 | 598 | 103 | 244 |

【出典：岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

表 3-4-4-12 病院内保育所運営事業への支援

(単位:ヶ所)

| 実施年度 | 民間病院数 | 公的病院数 | 自治体病院数 |
|----------|-------|-------|--------|
| 平成 27 年度 | 24 | 4 | 8 |
| 平成 28 年度 | 26 | 4 | 8 |

【出典:岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

表 3-4-4-13 医療勤務環境改善に取り組む医療機関への支援(支援期間:3年)

(単位:ヶ所)

| 開始年度 | 医療勤務環境改善モデル病院数 |
|----------|----------------|
| 平成 26 年度 | 2 (平成 26~28 年) |
| 平成 27 年度 | 6 (平成 27~29 年) |
| 平成 28 年度 | 5 (平成 28~30 年) |

【出典:岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

(3) 復職支援

育児等により離職した看護職員の復職・再就業支援のため、県ナースセンターにおける無料職業紹介・再就業に関する相談や研修等の情報提供、離職時の届出制度の周知などに取り組むほか、再就業に必要な知識や技術にかかる研修の実施、医療機関が実施する研修への支援を行い、看護職員の復職支援に取り組んでいます。

表 3-4-4-14 ナースセンターを利用した就業者数

(単位:人)

| | 本所 | 多治見支所 | 西濃サテライト | 計 |
|----------|-----|-------|---------|-----|
| 平成 27 年度 | 326 | 44 | — | 370 |
| 平成 28 年度 | 371 | 77 | 42 | 490 |

【出典:岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

*西濃サテライトは、平成 28 年度設置

表 3-4-4-15 再就業に必要な知識・技術の研修(主に福祉施設向け)

(単位:人)

| 実施年度 | 受講者数 | 再就業者数 |
|----------|------|-------|
| 平成 27 年度 | 63 | 33 |
| 平成 28 年度 | 37 | 26 |

【出典:岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

表 3-4-4-16 医療機関が実施する就業促進のための研修への支援

(単位:ヶ所、人)

| 実施年度 | 施設数 | 受講者数 |
|----------|-----|------|
| 平成 27 年度 | 16 | 51 |
| 平成 28 年度 | 17 | 28 |

【出典:岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

(4) 資質向上

看護教育者や実務者の資質向上のため、看護専任教員養成講習会、実習指導者及び准看護師等を対象とした看護人材現任者研修、訪問看護師養成講習会の実施、看護師の特定行為研修などを支援しています。

また、助産師実践強化事業として、助産実践能力習熟段階¹¹⁶の基礎的知識をもつ助産師に対してレベルⅢ認証¹¹⁷申請に必要な研修を計画的に実施しています。

表 3-4-4-17 看護専任教員養成のための講習会

(単位：人)

| 実施年度 | 修了者数 |
|----------|------|
| 平成 27 年度 | 24 |
| 平成 29 年度 | 20 |

【出典：岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

表 3-4-4-18 看護人材現任者(看護教育者、実習指導者、准看護師)を対象にした研修

(単位：人)

| 実施年度 | 看護教育者 修了者数 | 実習指導者受講者数 | 准看護師 修了者数 |
|----------|---------------|----------------|--------------|
| 平成 27 年度 | 149 | 79 (うち特定分野 20) | - |
| 平成 28 年度 | 116 | 79 (うち特定分野 25) | 277 |

【出典：岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

※准看護師対象の研修は、平成 28 年度から実施

表 3-4-4-19 訪問看護師養成のための講習会

(単位：人)

| 実施年度 | 修了者数 |
|----------|------|
| 平成 27 年度 | 30 |
| 平成 28 年度 | 29 |

【出典：岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

表 3-4-4-20 助産師の実践能力強化のための研修

(単位：人)

| 実施年度 | 参加者数(延べ) | レベルⅢ合格者 |
|----------|----------|---------|
| 平成 27 年度 | 138 | 96 |
| 平成 28 年度 | 282 | 143 |

【出典：岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課調べ】

¹¹⁶ 助産実践能力習熟段階：新人からレベルⅣ(教育・管理的な役割を担う助産師)までの5段階の発達段階ごとに到達目標や教育内容が示されており、助産師が自らの実践能力を高めるために活用するもの。

¹¹⁷ レベルⅢ認証：適格な助産診断のもとに行動できる、自律した助産師の実践能力習熟段階のこと。

4 目指すべき方向性と課題

(1) 目指すべき方向性

看護職の確保と資質向上を推進し、平成37年度(2025年)までに、以下の体制を目指します。

- 地域医療提供体制の構築に向け、県内の看護職を確保し、訪問看護や高齢者施設などの地域看護を担うことができる看護職の増加と体制を充実させ、さらなる資質向上に取り組めます。

(2) 課題

「(1) 目指すべき方向性」を実現するためには、「3看護職の確保及び資質向上のために必要な取組み」を踏まえ、以下の課題があると考えられます。

| 圏域 | 番号 | 課題 |
|-----|----|--|
| 全圏域 | ① | 看護専任教員や実習指導者の育成 |
| | ② | 新人看護職員や出産・子育てを理由にした看護職員の離職防止 |
| | ③ | 医療勤務環境改善の取組み促進による県内就業率の向上 |
| | ④ | 無料職業相談の充実と再就業支援のための対象施設(保育所、介護保険施設等)の拡充などによる復職支援 |
| | ⑤ | 訪問看護事業所、介護保険分野の施設、小規模医療機関等、研修の機会が得にくい施設における研修受講の促進 |
| | ⑥ | 地域医療推進のため看護師の特定行為研修制度の促進と訪問看護階層別研修による人材育成 |

5 目標の設定

(1) 目指すべき方向性の進捗に関する目標

目指すべき方向性が達成されることによってもたらされる効果(アウトカム)を検討し、その進捗については、以下の指標により検証します。

| 指標の種別 | 指標名 | 圏域 | 計画策定時 (平成28年12月) | 目標 | |
|-------------|-------------------------|-----|---------------------|------------|------------|
| | | | | 平成35年度 | 平成37年度 |
| アウトカム 指標 | 看護職員就業者数 (人口10万人当たり) | 岐阜 | 1,305.0人 | 1,417.2人以上 | 1,476.7人以上 |
| | | 西濃 | 1,085.7人 | 1,179.1人以上 | 1,229.8人以上 |
| | | 中濃 | 1,104.5人 | 1,208.3人以上 | 1,263.9人以上 |
| | | 東濃 | 1,180.3人 | 1,242.9人以上 | 1,276.5人以上 |
| | | 飛騨 | 1,447.0人 | 1,447.0人以上 | 1,448.4人以上 |
| | | 全圏域 | 1,217.6人 | 1,305.3人以上 | 1,353.6人以上 |

6 今後の施策

課題を解決し、「目指すべき方向性」を実現するため、以下の施策に取り組みます。

- より質の高い看護職員の育成を推進するため、看護教員養成講習会及び実習指導者講習会の実施を継続し、指導者を養成します。(課題①)
- 新人看護職員等が生きがいを持って看護の能力を発揮し続けられるよう、指導者への研修を行う等、支援を行います。(課題②)
- 県内の病院における看護職の定着率の向上と、新規就業者の県内就業を推進するため、医療勤務環境の改善に取り組むモデル病院の増加を図り、医療従事者の就業環境を改善します。(課題③)
- 看護職が復職しやすい体制を整備するため、ナースセンターにおける無料職業相談体制を充実させます。(課題④)
- 看護職のニーズ拡大に伴う需要に対応すべく、定年退職などにより離職した看護職のマンパワー活用促進のため、介護保険分野の施設や保育所への再就業向け研修を実施し、復職を支援します。(課題④)
- 地域にて療養する高齢者等への看護の質を向上するため、小規模病院や診療所、さらには在宅医療を担う訪問看護事業所や高齢者施設などに専門・認定看護師を派遣し、研修を充実させます。(課題⑤)
- 特定行為ができる看護師を増加させるため、受講経費の支援を行うとともに、指定研修機関及び実習を行う協力施設との会議の場などを設置し、特定行為研修を受講しやすい環境の整備を行います。(課題⑥)
- 地域看護を支える訪問看護師の質の向上と、段階的、継続的な学習により訪問看護師となる人材を育成するために、訪問看護師養成のための階層別研修体制を構築し、これに基づいた研修を充実させます。(課題⑥)

岐阜保健大学大学院
看護学研究科看護学専攻修士課程
(仮称・令和3年4月開設予定・設置構想中)

採用意向アンケート調査
報告書

令和1年12月31日

1. 採用意向アンケート調査の概要

| | |
|------------------|---|
| 調査の目的 | 岐阜保健大学大学院看護学研究科修士課程(仮称・令和3年4月開設に向け設置構想中・入学定員13人を予定)の修了者の人材需要(採用意向)のニーズを、病院等の事業所へのアンケートを用いて計測した。 |
| 調査期間 | 令和1年9月～令和1年12月 |
| 調査方法 | 病院・医療施設・自治体等の事業所の、看護師・保健師・助産師の採用担当者にアンケート調査用紙を郵送し、回答後に返送により回収した。 |
| 調査対象 (依頼先) | 病院：568事業所(岐阜県・愛知県・三重県・静岡県) 介護老人保健施設等：77事業所(岐阜県) 自治体：187事業所(岐阜県・愛知県・三重県・静岡県) 助産院：37事業所(岐阜県) 上記の合計869事業所に調査を依頼した。 |
| 調査内容 (主な質問項目) | ・事業所の基本情報 ・岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程の設置の社会的意義 ・岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程の修了予定者の採用意向(人材需要) |
| 有効回答件数 | 265件(回収率：30.5%) |
| 調査実施主体 | 岐阜保健大学 |

2. 採用意向アンケート調査の結果

| 問1 貴事業所の所在地をお答えください。 (あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|--------------------------------------|-----|-----|--------|-------|
| | (1) | 岐阜県 | 129 | 48.7% |
| | (2) | 愛知県 | 83 | 31.3% |
| | (3) | 三重県 | 33 | 12.5% |
| | (4) | 静岡県 | 14 | 5.3% |
| | (5) | その他 | 6 | 2.3% |
| | | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 計 | 265 | 100.0% | |

| 問2 貴事業所の事業種をお答えください。 (あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|--------------------------------------|-----|----------------|--------|-------|
| | (1) | 一般病院 | 109 | 41.1% |
| | (2) | 特定機能病院 | 3 | 1.1% |
| | (3) | 地域医療支援病院 | 10 | 3.8% |
| | (4) | 精神病院 | 14 | 5.3% |
| | (5) | 高齢者福祉施設・介護福祉施設 | 17 | 6.4% |
| | (6) | 自治体・保健所 | 74 | 27.9% |
| | (7) | 助産所 | 17 | 6.4% |
| | (8) | 訪問看護ステーション | 21 | 7.9% |
| | (9) | その他 | 0 | 0.0% |
| | 無回答 | 0 | 0.0% | |
| | 計 | 265 | 100.0% | |

| 問3 貴事業所において、大学院修士課程を修了した看護師の在籍、または採用の実績はありますか。 (あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|--|-----|---------------|--------|-------|
| | (1) | 採用(在籍)したことがある | 74 | 27.9% |
| | (2) | 採用(在籍)したことはない | 148 | 55.8% |
| | (3) | わからない | 43 | 16.2% |
| | | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 計 | 265 | 100.0% | |

| 問4 大学院修士課程における看護教育(看護研究や臨床リーダーの養成等)についてどのようにお考えでしょうか。 (あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|-----------|--------|-------|
| | (1) | 有意義だと思う | 170 | 64.2% |
| | (2) | 有意義とは思えない | 9 | 3.4% |
| | (3) | わからない | 85 | 32.1% |
| | | 無回答 | 1 | 0.4% |
| | 計 | 265 | 100.0% | |

| 問5 大学院修士課程(保健師課程)における保健師の養成についてどのようにお考えでしょうか。 (あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|-----------|--------|-------|
| | (1) | 有意義だと思う | 145 | 54.7% |
| | (2) | 有意義とは思えない | 9 | 3.4% |
| | (3) | わからない | 111 | 41.9% |
| | | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 計 | 265 | 100.0% | |

| 問6 大学院修士課程(助産師課程)における助産師の養成についてどのようにお考えでしょうか。 | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
|---|-----|-----------|-----|-------|
| | (1) | 有意義だと思う | 137 | 51.7% |
| | (2) | 有意義とは思えない | 7 | 2.6% |

| | | | | |
|--------------------------|-----|-------|-----|--------|
| 考えでしょうか。 (あてはまるもの1つに) | (3) | わからない | 121 | 45.7% |
| | | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | | 計 | 265 | 100.0% |

| | | | | |
|---|-----|-------|-----|--------|
| 問7 貴事業所において、岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)の修了生(修士学位を持つ看護師、保健師、助産師)を採用したいと思いますか。(あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
| | (1) | 採用したい | 93 | 35.1% |
| | (2) | 採用しない | 48 | 18.1% |
| | (3) | わからない | 124 | 46.8% |
| | | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | | 計 | 265 | 100.0% |

| | | | | | |
|---|-----|---------------|--------|-------|------|
| 問8 採用の場合の採用可能人数をお答えください (あてはまるもの1つに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 | 採用人数 |
| | (1) | 1人 | 19 | 20.4% | 19人 |
| | (2) | 2人 | 11 | 11.8% | 22人 |
| | (3) | 3人 | 3 | 3.2% | 9人 |
| | (4) | 4人 | 0 | 0.0% | 0人 |
| | (5) | 5人 | 2 | 2.2% | 10人 |
| | (6) | 人数は未定だが最低1人以上 | 35 | 37.6% | 35人 |
| | (7) | わからない | 23 | 24.7% | 0人 |
| | | 無回答 | 0 | 0.0% | 0人 |
| | 計 | 93 | 100.0% | 95人 | |

| | | | | |
|--|-----|-----------------------------------|--------|-------|
| 問9 貴事業所に勤務する看護師に対し、岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称・設置構想中)が開設予定であるコースの中で、入学を推奨するコースがあればお答えください。 (あてはまるもの全てに) | 番号 | 選択肢 | 回答数 | 構成比 |
| | (1) | 看護研究コース(広域看護学分野:災害看護・認知症看護・精神看護学) | 61 | 23.0% |
| | (2) | 看護研究コース(実践看護学分野:成人看護学・小児看護学) | 29 | 10.9% |
| | (3) | 保健師コース | 10 | 3.8% |
| | (4) | 助産師コース | 18 | 6.8% |
| | (5) | 本人の専攻分野であればどこでもよい | 51 | 19.2% |
| | (6) | 入学を推奨するコースはない | 34 | 12.8% |
| | | 無回答 | 111 | 41.9% |
| | 計 | 265 | 100.0% | |

3. 採用意向アンケート調査 結果の要点

1) 回答事業所の属性

問1、問2の回答結果によると、回答のあった265事業所の所在地は、岐阜県が129事業所(48.7%)、愛知県が83事業所(31.3%)、三重県が33事業所(12.5%)となった。

業種は、一般病院109事業所を含む136事業所(51.3%)が病院、74事業所(27.9%)が自治体(保健師の採用)、17事業所(6.4%)が助産所、21事業所(7.9%)が訪問看護ステーションという構成比率となった。岐阜県を中心とした看護師、保健師、助産師の採用意向を測定する本研究科の人材需要調査の対象として適切であると言える。

2) 岐阜保健大学短期大学部(旧岐阜保健短期大学)の卒業生の採用実績

問3において、岐阜保健大学短期大学部(旧岐阜保健短期大学)看護学科の卒業生の採用実績を質問したところ、265事業所のうち74事業所(27.9%)より、「採用したことがある」との回答を得た。本学園が養成した看護師の地域での採用実績が示されていると言える。

3) 本研究科の社会的意義

問4、問5、問6において、本研究科の開設の社会的意義を質問したところ、「大学院での看護研究や看護リーダーの養成」については170事業所(64.2%)より「有意義だと思う」、「大学院における保健師の養成」については145事業所(54.7%)より「有意義だと思う」、「大学院における助産師の養成」については145事業所(51.7%)より「有意義だと思う」の回答を得た。半数以上の事業所より、本研究科での人材養成について有意義であるとの回答を得ている。

4) 本研究科の修了者の採用意向

問7において、本研究科の修了予定者の採用意向を質問したところ、93事業所(35.1%)より「採用したい」との回答を得た。さらに問8において「採用したい」と回答した事業所に採用可能人数を質問したところ、回答事業所に採用可能人数を乗じた合計は、95人(採用可能人数合計)となった。本研究科の入学定員は13人であり、入学定員を十分に上回る採用意向を得た結果となった。

5) 専攻コースごとの採用意向

問2(事業所の業種)と問7(採用意向)のクロス集計の結果は以下の通りである。

| 問2(回答事業所の業種)と問7(採用意向)のクロス集計 | | 問7 岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程の修了者の採用意向 | | | | | | | | | |
|-----------------------------|-------------------|--------------------------------------|--------|----|--------|----------|--------|----------|--------|-----|-------|
| | | (1)採用したい | | | | (2)採用しない | | (3)わからない | | 総計 | |
| | | 事業所 | 構成比 | | 事業所 | 構成比 | 事業所 | 構成比 | 事業所 | 構成比 | |
| 問2 回答事業所の業種 | (1)一般病院 | 39 | 41.9% | 52 | 57.8% | 24 | 50.0% | 46 | 37.1% | 109 | 41.1% |
| | (2)特定機能病院 | 1 | 1.1% | | | 0 | 0.0% | 2 | 1.6% | 3 | 1.1% |
| | (3)地域医療支援病院 | 5 | 5.4% | | | 0 | 0.0% | 5 | 4.0% | 10 | 3.8% |
| | (4)精神病院 | 7 | 7.5% | | | 1 | 2.1% | 6 | 4.8% | 14 | 5.3% |
| | (5)高齢者福祉施設・介護福祉施設 | 4 | 4.3% | 8 | 16.7% | 5 | 4.0% | 17 | 6.4% | | |
| | (6)自治体・保健所 | 28 | 30.1% | 0 | 0.0% | 46 | 37.1% | 74 | 27.9% | | |
| | (7)助産所 | 5 | 5.4% | 9 | 18.8% | 3 | 2.4% | 17 | 6.4% | | |
| | (8)訪問看護ステーション | 4 | 4.3% | 6 | 12.5% | 11 | 8.9% | 21 | 7.9% | | |
| | (9)その他 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | |
| | 合計 | 93 | 100.0% | 48 | 100.0% | 124 | 100.0% | 265 | 100.0% | | |

上記のクロス集計から、主に看護師を採用する病院(一般病院・特定機能病院・地域医療支援病院・精神病院)では、52事業所から「採用したい」の回答を、主に保健師を採用する自治体・保健所では28事業所から「採用する」の回答を、主に助産師を採用する助産所からは5事業所から「採用する」の回答を得た結果となった。本研究科の各コース別の入学定員は、研究コース(看護リーダーの養成)が4人、保健師コースが5人、助産師コースが4人であるので、各専門資格別の人材需要についても、それぞれの専攻コースの入学定員を上回る採用意向を得ることができた。

4. 採用意向アンケート調査 アンケート用紙

(次ページ以降 合計4ページ)

岐阜保健大学大学院 看護学研究科看護学専攻 修士課程 (仮称・令和3年(2022年)4月開設に向け大学院設置構想中)

採用意向についてのアンケート調査

【対象:看護師・保健師・助産師の採用ご担当者様】

岐阜保健大学(岐阜市東鶉2丁目92番地)は、令和3年(2022年)4月に向けて大学院看護学研究科看護学専攻修士課程(仮称)の設置を構想しています。本学はこのアンケート調査を通して、さまざまなご意見をお聞きし、本研究科の構想の参考にさせていただきたいと考えています。アンケートは匿名にて統計処理を行い、集計結果は本大学院研究科の設置構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。アンケート調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

問1 貴事業所の所在地をお答えください。(あてはまるもの1つに)

1. 岐阜県 2. 愛知県 3. 三重県 4. 静岡県 5. その他

問2 貴事業所の事業種をお答えください。(あてはまるもの1つに)

1. 一般病院 2. 特定機能病院 3. 地域医療支援病院
4. 精神病院 5. 高齢者福祉施設・介護福祉施設 6. 自治体・保健所
7. 助産所 8. 訪問看護ステーション 9. その他

問3 貴事業所において、大学院修士課程を修了した看護師の在籍、または採用の実績はありますか。(あてはまるもの1つに)

1. 採用(在籍)したことがある 2. 採用(在籍)したことはない 3. わからない

問4 大学院修士課程における看護教育(看護研究や臨床リーダーの養成等)についてどのようにお考えでしょうか。(あてはまるもの1つに)

1. 有意義だと思う 2. 有意義とは思えない 3. わからない

問5 大学院修士課程(保健師課程)における保健師の養成についてどのようにお考えでしょうか。(あてはまるもの1つに)

1. 有意義だと思う 2. 有意義とは思えない 3. わからない

問6 大学院修士課程(助産師課程)における助産師の養成についてどのようにお考えでしょうか。(あてはまるもの1つに)

1. 有意義だと思う 2. 有意義とは思えない 3. わからない

次ページの岐阜保健大学大学院の概要をお読みになり、問7以降の設問にお進みください。

岐阜保健大学 大学院

看護学研究科看護学専攻 修士課程（仮称）

令和3年（2022）年4月開設に向け設置構想中

概要

開設時期：2022年4月（予定）
 開設場所：岐阜市東鷺2丁目92番地
 修業年限：2年
 入学定員：13名（予定）（うち、研究コース4名、保健師コース5名、助産師コース4名）
 取得学位：修士（看護学）
 取得資格：保健師国家試験受験資格（保健師コースの履修者）、助産師国家試験受験資格（助産師コースの履修者）

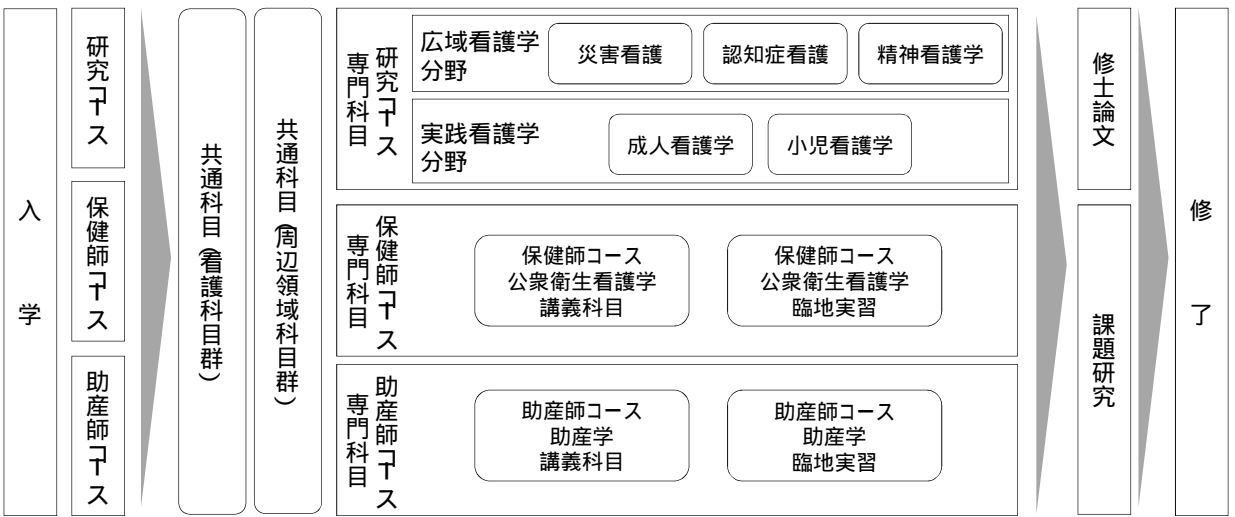
養成人材像

【教育研究上の目的】
 科学的根拠のもとに実践の場を基軸とした研究を推進できる実践者、教育と実践研究を通して横断的にケアの質の向上に貢献できる教育者・看護リーダーの育成を目指します。

【養成人材像】
 岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称・設置構想中）では、研究コース、保健師コース、助産師コースの3つのコースの中で、高度な専門知識と実践能力を有する助産師・保健師、助産教育分野・理論に基づいた質の高い助産ケアを推進する助産師、地域包括ケアシステムの要となる保健師、優れた人材育成能力と研究能力を有する看護教育研究者を養成します。

【特色】
 ・大学院での保健師課程、助産師課程により、資格取得に向けたより高度で深い学びが可能となります。
 ・研究コースについては、夜間・週末の授業により、現職看護師が働きながら学べる環境を提供します。
 （保健師コース、助産師コースは昼間コースのみ）

教育研究の流れ



修了後の進路

看護師（病院等の医療施設）
 看護教員（大学・短大・専門学校）
 保健師（行政機関・企業等）【保健師コース】
 助産師（病院等）【助産師コース】
 大学院博士後期課程への進学

学納金（予定）

| 岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻 修士課程（仮称・設置構想中） | 入学金 | 授業料等 | 初年次納付金（合計） |
|-------------------------------------|---------|-----------|------------|
| 研究コース（学位プログラムのみ） | 282,000 | 800,000 | 1,082,000 |
| 保健師コース | 282,000 | 1,000,000 | 1,282,000 |
| 助産師コース | 282,000 | 1,200,000 | 1,482,000 |

単位：円

アクセス



住所：岐阜市東鷺2丁目92番地
 自家用車での通学が可能です。
 JR名古屋駅からJR岐阜駅まで所要時間約20分
 JR岐阜駅からバスで「岐阜保健大学」まで所要時間18分

上記の内容は構想中であり、今後、名称や内容などが変更となる場合があります。

問7以降にお答えいただく前に、
2 ページの岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称・設置構想中）の概要をご覧ください。

問7

貴事業所において、岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称・設置構想中）の修了生（修士学位を持つ看護師、保健師、助産師）を採用したいと思いませんか。（あてはまるもの1つに ）

- 1 . 採用したい → 1.の方は **問8** 以降の設問にお答えください。
- 2 . 採用しない → アンケートは終了です。ありがとうございました。
- 3 . わからない → アンケートは終了です。ありがとうございました。

以下の問8は、問7で「1.採用したい」を選択した事業所のみお答えください。

問8

採用の場合の採用可能人数をお答えください（あてはまるもの1つに ）

- 1 . 1人
- 2 . 2人
- 3 . 3人
- 4 . 4人
- 5 . 5人
- 6 . 人数は未定だが最低1人以上
- 7 . わからない

以下の問9は、全ての方がお答えください。

問9

貴事業所に勤務する看護師に対し、岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称・設置構想中）が開設予定であるコースの中で、入学を推奨するコースがあればお答えください。
（ 当大学院は夜間・週末の開講も行い、現職看護師の受け入れを目指す予定です）
（あてはまるもの全てに ）

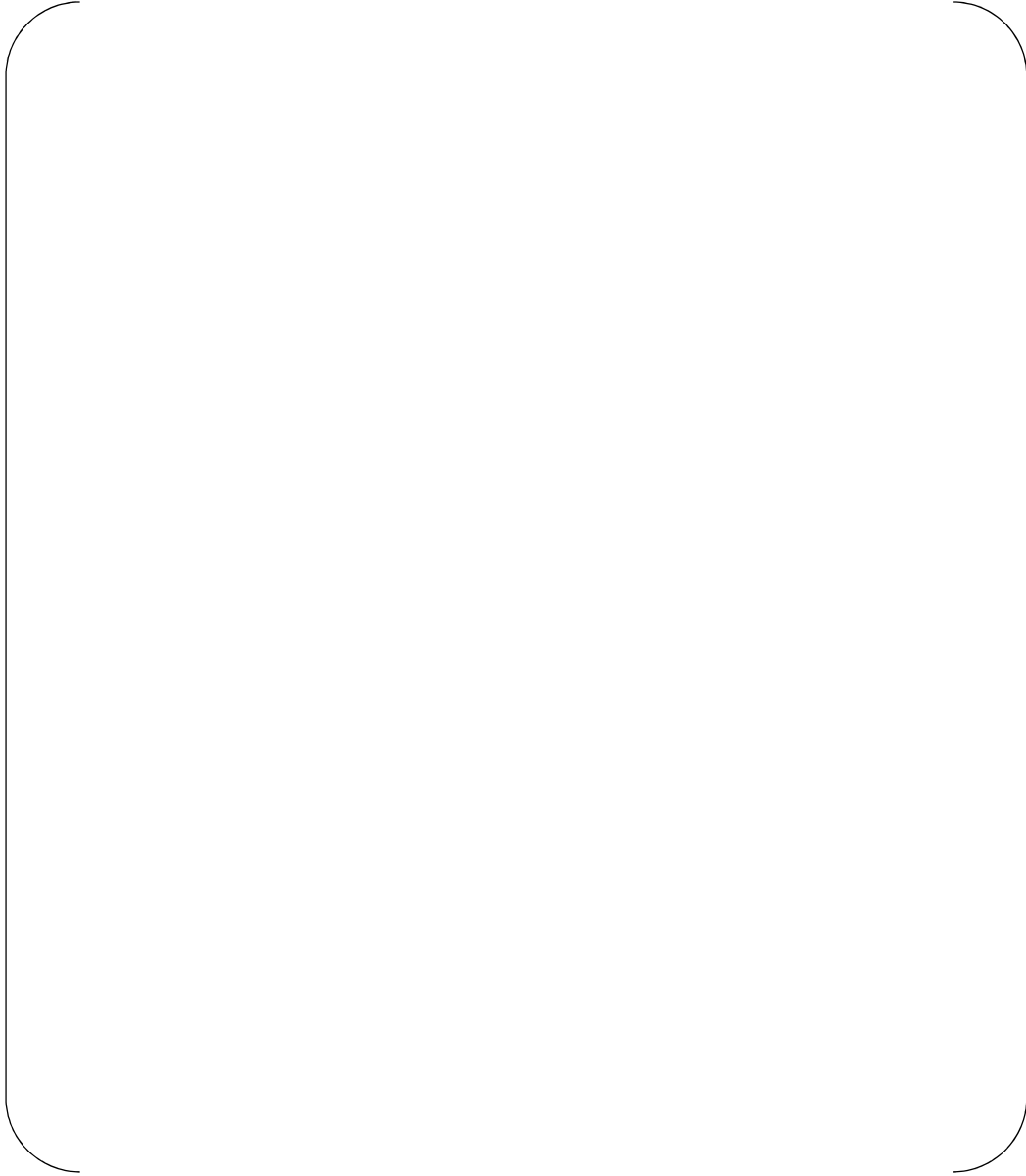
- 1 . 看護研究コース（広域看護学分野：災害看護・認知症看護・精神看護学）
- 2 . 看護研究コース（実践看護学分野：成人看護学・小児看護学）
- 3 . 保健師コース
- 4 . 助産師コース
- 5 . 本人の専攻分野であればどこでもよい
- 6 . 入学を推奨するコースはない

引き続き、次ページ以降の設問にお答えください。

以下の問10は、全ての方がお答えください。

問10

岐阜保健大学大学院看護学研究科看護学専攻 修士課程（仮称・設置構想中・2021年4月開設予定）に対して、期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。



質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

岐阜県内病院 新卒看護師採用予定数(平成31年4月採用)

(出典:岐阜県看護協会)

1. 岐阜医療圏

| 施設名 | 新卒看護師採用予定数 | 大学院への進学 |
|---------------------------|-------------|---------------------------|
| 1) 独立行政法人国立病院機構長良医療センター | 30名 | 2年間の研修休暇制度あり |
| 2) 国立大学法人岐阜大学医学部附属病院 | 80名 | 岐阜大学は授業料支援あり 勤務の調整 |
| 3) 岐阜県総合医療センター | 100名 | 専攻により相談 |
| 4) 岐阜市民病院 | 50名 | なし |
| 5) 岐阜赤十字病院 | 30名 | 在学者4名 |
| 6) 公益社団法人 岐阜病院 | 5名 | |
| 7) カワムラヤスオメディカルソサエティ河村病院 | 10名 | 本人が希望し、当施設からも選出できる職員にサポート |
| 8) 医療法人 社団双樹会 早徳病院 | 0名 | |
| 9) 医療法人 かなめ会 山内ホスピタル | 5名 | |
| 10) 岩砂病院 岩砂マタニティ | 3名 | あり |
| 11) 平野総合病院 | 10名 | |
| 12) 医療法人 和光会 山田病院 | 0名 | |
| 13) 城南病院 | 0名 | |
| 14) 羽島市民病院 | 20名 | 職務免除制度あり |
| 15) 公立学校共済組合 東海中央病院 | 20名 | |
| 16) 岐阜県厚生農業協同組合連合会 岐北厚生病院 | 7名 | 働きながらの進学も可 |
| 17) 医療法人 社団睦会 愛生病院 | 3名 | なし |
| 18) 松波総合病院 | 50名 | 休職扱い |
| 19) 岐阜勤労者医療協会みどり病院 | 5名 | 実績なし |
| 小計 | 428名 | |

2. 西濃医療圏

| 施設名 | 新卒看護師採用予定数 | 大学院への進学 |
|---------------------------|--------------|---------|
| 1) 大垣市民病院 | 未定 | なし |
| 2) 医療法人慶城会 名和病院 | 2名 | |
| 3) 海津市医師会病院 | 2名 | |
| 4) 岐阜県厚生農業協同組合連合会 西美濃厚生病院 | 数名 | |
| 5) 博愛会病院 | 8名 | |
| 小計 | 10+ 名 | |

3. 中濃医療圏

| 施設名 | 新卒看護師採用予定数 | 大学院への進学 |
|--------------------------|-------------------|----------------|
| 1) 岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院 | 40~50名 | あり(勤務考慮) |
| 2) 医療法人 香徳会 関中央病院 | 1~2名 | 奨学金制度あり |
| 3) 美濃市立美濃病院 | 3~4名 | あり |
| 4) 県北西部地域医療センター 国保白鳥病院 | 若干名 | 郡上市職員の規範に基づき調整 |
| 5) 郡上市民病院 | 2名 | |
| 6) 特定医療法人 清仁会 のぞみの丘ホスピタル | 10名 | 奨学金制度あり |
| 7) 社会医療法人 厚生会 木沢記念病院 | 40名 | |
| 8) 特定医療法人 録三会 太田病院 | 2名 | 希望があれば応相談 |
| 9) JHCO可児とうのう病院 | 8名 | |
| 10) 東可児病院 | 2名 | |
| 11) 医療法人 馨仁会 藤掛病院 | 5名 | なし |
| 12) 医療法人 白水会 白川病院 | 1名 | |
| 小計 | 114~126+ 名 | |

4. 東濃医療圏

| 施設名 | 新卒看護師採用予定数 | 大学院への進学 |
|--------------------------|-------------|---------|
| 1) 地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院 | 50名 | なし |
| 2) 社会医療法人 厚生会 多治見市民病院 | 20名 | 個別対応 |
| 3) 岐阜県厚生農業協同組合連合会 東濃厚生病院 | 15名 | |
| 4) 土岐市立総合病院 | 10名 | |
| 5) 高井病院 | 0名 | |
| 6) 総合病院中津川市民病院 | 15名 | なし |
| 7) 市立恵那病院 | 10名 | |
| 8) 国民健康保険上矢作病院 | 1名 | |
| 小計 | 121名 | |

5. 飛騨医療圏

| 施設名 | 新卒看護師採用予定数 | 大学院への進学 |
|---------------------------|-------------------|-------------|
| 1) 高山赤十字病院 | 20名 | |
| 2) 岐阜県厚生農業協同組合連合会 久美愛厚生病院 | 15名 | なし(時間配慮はあり) |
| 3) 須田病院 | 3名 | 希望により支援あり |
| 4) 国民健康保険飛騨市民病院 | 2名 | 状況に合わせて |
| 5) 岐阜県立下呂温泉病院 | 10名 | |
| 6) 下呂市立金山病院 | 若干名 | |
| 小計 | 50+ 名 | |
| 合計 | 723~735+ 名 | |